



日生協BMS iTERAN／AE 業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.2 版 】

2019年12月20日

画面一覧

1	メインメニュー	21	受領訂正明細画面	41	納品先マスタファイル入力画面
2	データ受信画面	22	受領差異確認一覧画面	42	商品マスタファイル出力画面
3	受注出荷業務メニュー	23	受領差異確認明細画面	43	納品先マスタファイル出力画面
4	受注一覧画面	24	各種帳票出力画面	44	発注生協マスタメンテ画面
5	伝票番号別数量訂正画面	25	受領データファイル出力画面	45	発注事業所マスタメンテ画面
6	商品別数量訂正画面	26	受領訂正データファイル出力画面	46	発注者マスタメンテ画面
7	電話受注入力画面	27	支払業務メニュー		
8	製造日入力画面	28	支払一覧画面		
9	受注データファイル入力画面	29	支払リスト出力画面		
10	受注データファイル出力画面	30	支払データファイル出力画面		
11	出荷確定データファイル入力画面	31	マスタメンテメニュー		
12	出荷確定データファイル出力画面	32	部支所マスタメンテ画面		
13	プルーフリスト出力画面	33	運送店マスタメンテ画面		
14	ピッキングリスト出力画面	34	納品先マスター一覧画面		
15	納品リスト出力画面	35	納品先マスタメンテ画面		
16	出荷確定画面	36	商品マスター一覧画面		
17	出荷送信画面	37	商品マスタメンテ画面		
18	受領受領訂正業務メニュー	38	自社マスタメンテ画面		
19	受領返品一覧画面	39	自動採番マスタメンテ画面		
20	受領明細画面	40	商品マスタファイル入力画面		

画面名 メインメニュー

画面内容

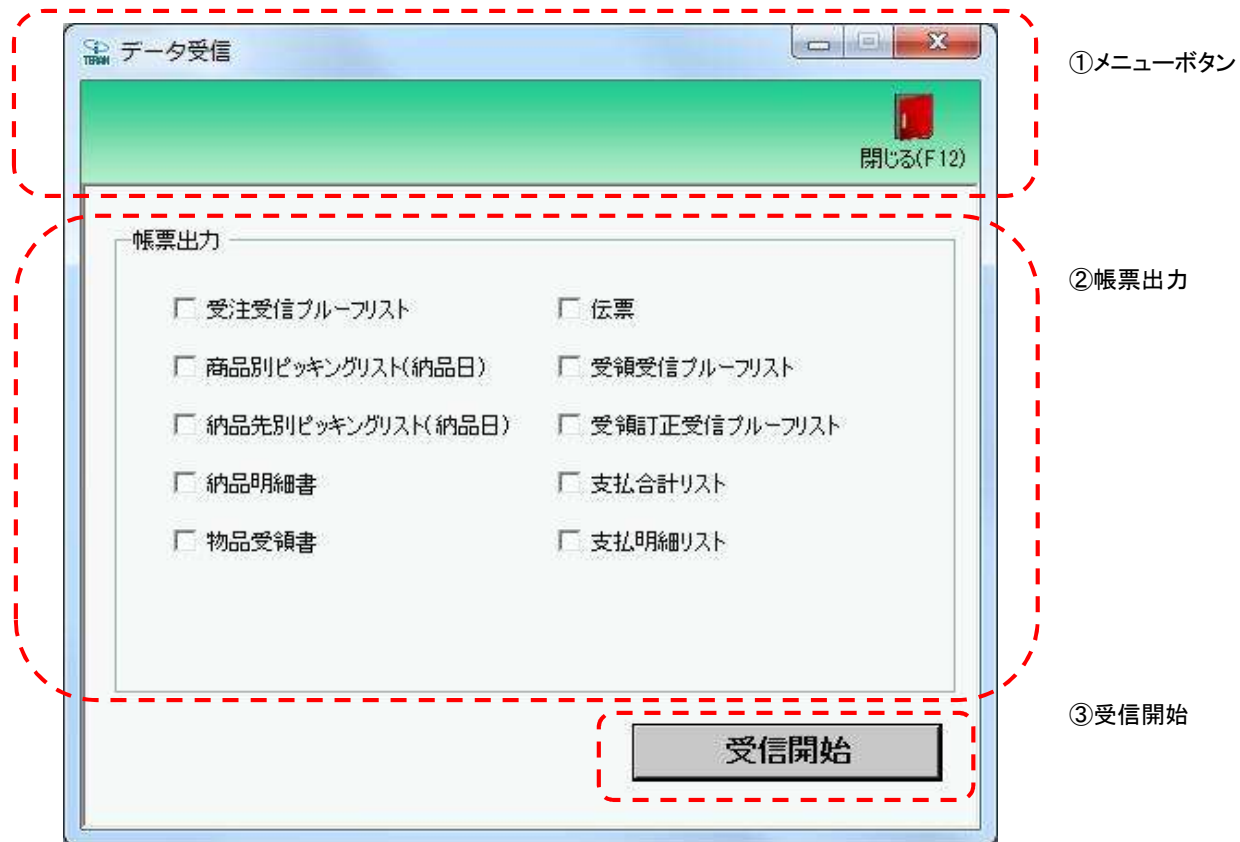
画面レイアウト



画面名 データ受信

画面内容 受注、受領、受領訂正、支払データを受信します
受信と同時に各種帳票を出力することができます

画面レイアウト



画面名	データ受信
-----	-------

画面操作方法

◆データを受信する

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

画面名 受注・出荷メニュー画面

画面内容 受注・出荷メニュー

画面レイアウト

画面名 受注一覧画面

画面内容 オンライン受信した受注データを一覧表示します
詳細ボタンから伝票番号別数量訂正画面を表示することにより、数量等の訂正を行うこともできます
※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、詳細ボタンから電話受注入力画面が表示されます
※送信済データを編集したい場合、当画面から対象伝票情報を表示し編集してください

画面レイアウト

受注一覧

閉じる(F12)

対象期間

指定納品日

20161124

検索

絞込条件

発注者

最終納品先

連合会伝票番号

伝票番号

状況

受注一覧

詳細	指定納品日	発注者	最終納品先	直接納品先	連合会伝票番号	伝票番号	数量合計	原価金額合計	データ作成元	状況
詳細	20101218	222:〇〇生協	2221908:渋谷新館	2221234:店舗セン	00000002	00000000002	14	3,346	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20101218	999:中央支所	9991125:中央DC	9991125:中央DC	00000001	00000000001	4	22,768	0:オンライン受信	0:未確定

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④受注一覧

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面操作方法

◆受注データを一覧画面で確認する

- ①『対象期間』に表示対象の指定納品日を入力します
 - ②『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
 - ④『詳細』ボタンを押すことで、伝票番号別数量訂正画面を開きます
- ※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、電話受注入力画面が表示されます

画面名	受注一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『指定納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『指定納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・『指定納品日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『指定納品日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『発注者』は「発注者コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
受注一覧 ※④受注一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、伝票番号別数量訂正画面または電話受注入力画面を開きます ・データの状況・データ作成元によって以下の画面、数量訂正可否を決定します 状況 = 送信済 データ作成元 = オンライン ⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能 状況 = 送信済 データ作成元 = 電話受注作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正可能(再送時訂正可能項目のみ) 状況 = 送信済 データ作成元 = 受注ファイル入力作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正可能(再送時訂正可能項目のみ) 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = オンライン ⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = 電話受注作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正可能 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = 受注ファイル入力作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正可能(出荷時設定項目、製造日情報のみ) ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	受注一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注ファイル入力で作成した受注データ
---------	---

表示並び順	受注一覧 ※④受注一覧	指定納品日[直接納品先納品日](降順)＞発注者コード＞最終納品先コード＞直接納品先コード ＞連合会伝票番号[取引番号]＞伝票番号[取引付属番号]
	発注者 ※③絞込条件	発注者コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	連合会伝票番号 ※③絞込条件	連合会伝票番号[取引番号](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引付属番号](昇順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」「2:送信済」の順

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	指定納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	指定納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	連合会伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
6	③絞込条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」「2:送信済」で表示する	半角文字/ 全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済
8	④受注一覧	指定納品日	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④受注一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
10	④受注一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
11	④受注一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
12	④受注一覧	連合会伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	不可			
13	④受注一覧	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
14	④受注一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
15	④受注一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④受注一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注画面作成 2:ファイル入力作成
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」「2:送信済」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済

画面名 伝票番号別数量訂正画面

画面内容 オンライン受注データの数量訂正等を行います

画面レイアウト

伝票番号別数量訂正

②伝票キー情報

前へ(F10) 次へ(F11) 保存(F4) 取消(F9)

支払期日は、現行の商品取引契約書及び商品取引契約書に関する覚書によります。原料の発注の場合、支払期日、方法等は原料の発注に関する覚書によります。支払方法は、現行の商品取引契約書及び商品取引契約書に関する覚書によります。原料の発注の場合、支払期日、方法等は原料の発注に関する覚書によります。商品受入検査終了日は、納品日の3日以内です。電子記録債権サービスでのお支払の場合、電子記録債権金額は、日生協原価金額に同じです。

閉じる(F12)

伝票キー項目

連合会伝票番号

1000000002

連合会伝票番号絞込条件

指定納品日

発注者

最終納品先

伝票番号

状況

0:未確定

取引情報

発注者コード	最終納品先コード	直接納品先コード	不定貨区分	特売区分	伝票区分	日生協伝票区分	発注帳合企業コード	税率
発注者名	最終納品先名	直接納品先名		TA区分	分類コード	出荷データ有無区分	日生協部署所区分	
999	9991125	9991125	00:通常	01:通常	10	10:在庫/通過仕入・	4902220000005	8.0
中央支所	中央DC	中央DC		0:TA伝票	1006	01:必要明細	33	
伝票番号	指定納品日	最終納品日	発注日		運送店	送り状番号	伝票レス区分	
	訂正後納品日	出荷日			運送店連絡先	物流情報メッセージ		
9000000002	20170305	20170307	20170301		001:XXカーゴ	123456789012345	01:伝票レス	
	20170305	20170304			045-XXXX-XXXX	物流メッセージテスト		

取引明細情報

日生協商品コード	基本JANコード	JANコード	行	納品期限	コード区分	発注単位	発注数量	欠品数量	日生協原単価	日生協原金額	原材料支給	製造日
商品名				バンドル数	会員商品コード	出荷単位数	出荷数量	欠品区分	売単価	売価金額		
20000001	04902220100001	4902220100001	1	20170315	005:EAN(JAN)	12	120.0	0.0	100.25	12,030	1:原材料支給	入力
テスト商品001					000100001	10	120.0		200	24,000		
20000002	04902220100002	4902220100002	2	20170315	005:EAN(JAN)	2	100.0	0.0	200.50	20,050	0:原材料支給	入力
テスト商品002					000100002	50	100.0		300	6,000		
20000003	04902220100003	4902220100003	3	20170315	005:EAN(JAN)	5	200.0	0.0	300.00	60,000	1:原材料支給	入力
テスト商品003					000100003	40	200.0		400	80,000		
20000004	04902220100004	4902220100004	4	20170315	005:EAN(JAN)	4	60.0	0.0	400.25	24,015	0:原材料支給	入力
テスト商品004					000100004	15	60.0		500	3,000		
20000005	04902220100005	4902220100005	5	20170315	005:EAN(JAN)	10	80.0	0.0	500.50	40,040	1:原材料支給	入力
テスト商品005					000100005	8	80.0		600	42,000		
20000006	04902220100006	4902220100006	6	20170315	005:EAN(JAN)	1	50.0	0.0	600.00	30,000	0:原材料支給	入力
テスト商品006					000100006	50	50.0		700	35,000		

電子記録債権満期日は、上記記載の覚書によります。
原料支給欄 1:支給する原材料の品名、数量、引渡期日、対価、決裁期日、決裁方法等は、別途交付する「支給原材料明細書」及び「納品明細書」によります。

出荷数量合計 610 日生協原価金額合計 186,135 売価金額合計 190,000

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面操作方法

- ◆出荷日の入力、追加情報の入力、数量の訂正を行う
 - ①『連合会伝票番号』に訂正を行う連合会伝票番号を入力または選択します
 - ②表示された取引情報の『出荷日』を入力します
 - ③指定納品日に変更がある場合、『訂正後納品日』を訂正します
 - ④以下項目への入力が必要な場合、各項目を入力／選択します
『運送店』『運送連絡先』『送り状番号』『物流情報メッセージ』
 - ⑤数量の訂正が必要な場合、取引明細情報の『出荷数量』を訂正します
※欠品となった場合、『欠品区分』を選択／訂正します
 - ⑥製造日を入力する場合、以下手順で行います
 - 1. 取引明細情報の製造日を入力したい商品の『入力』ボタンを押下します
 - 2. 表示された製造日入力画面にて製造日情報の登録・訂正を行います
※操作方法是製造日入力画面の画面操作方法を参照してください
 - ⑦情報の登録・訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで登録・訂正を確定します

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注/出荷業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
前へボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・『連合会伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている連合会伝票番号の一つ前の連合会伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『連合会伝票番号』コンボボックスに表示されている連合会伝票番号より小さい連合会伝票番号がリスト内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の連合会伝票番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
次へボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・『連合会伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている連合会伝票番号の一つ後の連合会伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※連合会伝票番号が表示されていない時は、連合会伝票番号コンボボックス内リストの一番上にある連合会伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・『連合会伝票番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『連合会伝票番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能な状態 ※『連合会伝票番号』コンボボックスに表示されている連合会伝票番号より大きい連合会伝票番号がリスト内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ後の連合会伝票番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	「②伝票キー情報」「③取引情報」「④取引明細情報」がクリアされ初期状態に戻ります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は、編集前の状態に戻します ※『製造日情報』も訂正・登録前の情報に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※データ表示された際に『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は押下可能な状態で表示

機能名称	機能説明
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷日』『出荷数量』等の訂正・登録された値を保存します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります - 商品別ピッキングリスト(納品日別)、商品別ピッキングリスト(出荷日別)、納品先別ピッキングリスト(納品日別)、納品先別ピッキングリスト(出荷日別)、伝票、納品明細書、物品受領書 ★送信済データを保存した場合 - 送信ブルーフリスト、出荷報告リスト ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ※訂正したデータが『出荷送信済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ・保存時に以下のチェックを行います ★必須項目チェック - 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『取引情報』、『取引明細情報』、『製造日情報』を訂正・登録すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
伝票キー項目 ※②伝票キー情報	・未送信の出荷データ(電話受注／ファイル入力データは含まない)の連合会伝票番号をリスト表示します 【受注一覧から遷移してきた場合】 - 受注一覧で選択された連合会伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます
	初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・全ての伝票キー項目は未選択状態で表示 ※各項目のリストは未送信の出荷データ(電話受注/ファイル入力データは含まない)から取得した情報を表示 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票キー項目が選択済、入力／選択不可な状態で表示
連合会伝票番号絞込条件 ※③伝票絞込条件	・連合会伝票番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『連合会伝票番号』コンボボックスの絞込を行います ※『発注者』は「発注者コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『連合会伝票番号』コンボボックスの絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ・検索条件『状況』は「0:未確定」が選択された状態 ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は表示されません
取引情報 ※④取引情報	・選択された連合会伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
	初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※連合会伝票番号を選択／入力することで入力・訂正可能な状態になります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された連合会伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを入力可能な状態で表示します

機能名称	機能説明
運送店コンボボックス ※④取引情報	・コンボボックスのリストは『運送店マスタメンテ』で登録した運送店のリストを「コード: 名称」で表示します ・コンボリストから値を選択時に選択した運送店コードの「連絡先」を『運送店連絡先』に表示する
取引明細情報 ※⑤取引明細情報	・選択された連合会伝票番号に該当する伝票明細データを表示します ・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します ・出荷送信済データを表示した時、各項目を黄枠で囲み表示します 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※連合会伝票番号を選択／入力することで入力・訂正可能な状態になります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された連合会伝票番号に該当する伝票明細データを入力可能な状態で表示します
出荷数量の入力 ※⑤取引明細情報	・出荷数量は『不定貫区分』が「01:不定貫」の場合のみ発注数量以上の値を入力できます ※『不定貫区分』が「00:通常」の場合は発注数量以上の値は入力できません
製造日入力ボタン ※⑤取引明細情報	・製造日情報入力画面を展開 ※押下した明細情報の製造日情報を表示。登録、訂正が可能 ※出荷数量が0の場合は製造日情報を設定できないため、当ボタン押下時にエラーとなります
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を黄枠で囲み表示します ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	---

表示並び順	連合会伝票番号 ※②伝票キー情報	連合会伝票番号[取引番号](昇順)
	指定納品日 ※③伝票絞込条件	指定納品日[直接納品先納品日](降順)
	発注者 ※③伝票絞込条件	発注者コード(昇順)
	最終納品先 ※③伝票絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号 ※③伝票絞込条件	伝票番号[取引付属番号](昇順)
	状況 ※③伝票絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	連合会伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③伝票絞込条件	指定納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
3	③伝票絞込条件	発注者	発注者コード/ 発注者名称	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③伝票絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③伝票絞込条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
6	③伝票絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
8	④取引情報	発注者名	発注者名称	全角文字	20	-	-	不可			
9	④取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
10	④取引情報	最終納品先名	最終納品先名称	全角文字	20	-	-	不可			
11	④取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
12	④取引情報	直接納品先名	直接納品先名称	全角文字	20	-	-	不可			
13	④取引情報	不定貫区分	不定貫区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 00:通常 01:不定貫
14	④取引情報	特売区分	商品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:通常 03:特売
15	④取引情報	TA区分	出荷先コード	半角文字	4	-	-	不可			以下に従い出力 0:TA伝票 1:非TA伝票
16	④取引情報	伝票区分	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
17	④取引情報	分類コード	商品分類(中)	半角文字	10	-	-	不可			
18	④取引情報	日生協伝票区分	処理種別	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 10:在庫／通過仕入・物の移動伴う 12:在庫／通過仕入・金額のみ 30:直送／直発注・物の移動伴う 32:直送／直発注・金額のみ
19	④取引情報	出荷データ有無区分	出荷データ有無区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:必要明細 02:不要明細
20	④取引情報	発注帳合企業コード	支払法人コード	半角文字	13	-	-	不可			
21	④取引情報	日生協部支所区分	枝番	半角文字	2	-	-	不可			
22	④取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
23	④取引情報	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
24	④取引情報	指定納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
25	④取引情報	訂正後納品日	訂正後直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
26	④取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
27	④取引情報	出荷日	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
28	④取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
29	④取引情報	運送店	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	20	-	-	入力/選択		半角文字のみ	
30	④取引情報	運送店連絡先	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	20	-	-	入力		半角文字のみ	
31	④取引情報	送り状番号	自由使用欄半角カナ	半角文字	15	-	-	入力		半角文字のみ	
32	④取引情報	伝票レス区分	伝票レス区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:伝票レス 02:伝票あり
33	④取引情報	物流情報メッセージ	自由使用欄	全角文字	50	-	-	入力		全角文字のみ	
34	⑤取引明細	日生協商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
35	⑤取引明細	基本JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
36	⑤取引明細	JANコード	銘柄	半角文字	30	-	-	不可			
37	⑤取引明細	商品名	商品名	全角文字	25	-	-	不可			
38	⑤取引明細	行	取引付属明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
39	⑤取引明細	納品期限	納品期限	半角文字	8	-	-	不可			
40	⑤取引明細	バンドル数	入数	数値	3	0	ZZ9	不可			
41	⑤取引明細	コード区分	商品コード区分	半角文字	3	-	-	不可			以下に従い出力 005:EAN(JAN)/UCC13桁
42	⑤取引明細	会員商品コード	商品PR	半角文字	30	-	-	不可			
43	⑤取引明細	発注単位	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
44	⑤取引明細	出荷単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
45	⑤取引明細	発注数量	発注数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	不可			
46	⑤取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
47	⑤取引明細	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	不可			
48	⑤取引明細	欠品区分	欠品区分	半角文字	2	-	-	選択			以下に従い出力 00:欠品なし 11:マスターメンテミス(小売責) 12:発注ミス(小売責) 21:納入者品切(取引先責) 22:メーカー品切(取引先責)
49	⑤取引明細	日生協原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	不可			
50	⑤取引明細	売単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	不可			
51	⑤取引明細	日生協原金額	出荷原価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
52	⑤取引明細	売価金額	出荷売価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
53	⑤取引明細	原材料支給	商品分類(小)	半角文字	10	-	-	不可			以下に従い出力 1:原材料支給あり 0:原材料支給なし
54	⑤取引明細	製造日入力	「入力」ボタン表示	-	-	-	-	-			製造日入力画面表示
合計表示											
55	⑤取引明細	出荷数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
56	⑤取引明細	日生協原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
57	⑤取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
製造日(出荷荷姿)情報											
58	出荷荷姿情報	製造番号	製造番号	半角文字	16	-	-	入力		半角文字のみ	
59	出荷荷姿情報	荷姿コード	出荷荷姿コード	半角文字	16	-	-	選択	○		
60	出荷荷姿情報	製造日	製造日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力		日付チェック	
61	出荷荷姿情報	賞味期限日	賞味期限日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力		日付チェック	
62	出荷荷姿情報	出荷荷姿数	出荷数量(出荷荷姿数)	数値	4	0	Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	

画面名 商品別数量訂正

画面内容

商品別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

商品別数量訂正

②商品コード

日生協商品コード
20000001

日生協商品コード絞込条件

指定納品日 発注者 最終納品先 連合会伝票番号 状況
0:未確定

商品別一覧

日生協商品コード	基本JANコード	連合会伝票番号	発注日	発注者	特売区分	日生協原単価	発注単位	出荷単位数	日生協原金額	製造日
商品名	伝票番号	指定納品日	直接納品先	分類コード	売単価	発注数量	出荷数量	売価金額	製造日	
JANコード	会員商品コード	行	最終納品日	最終納品先	バンドル数	納品期限	欠品数量	欠品区分	状況	
20000001	04902220100001	10000000002	20170301	999中央支所	01:通常	100.25	12	10	12,030	
テスト商品001		90000000002	20170305	9991125中央DC	1006	200	120.0	120.0	24,000	入力
4902220100001	000100001	1	20170307	9991125中央DC		20170315	0.0		0:未確定	
20000001	04902220100001	10000000003	20170301	999中央支所	01:通常	100.25	12	10	12,030	
テスト商品001		90000000003	20170305	9991125中央DC	1006	200	120.0	120.0	24,000	入力
4902220100001	000100001	1	20170307	9991125中央DC		20170315	0.0		0:未確定	

出荷数量合計 240 日生協原価金額合計 24,060

全行数0入力 & 全行欠品区分一括変更 設定

①メニュー
ボタン

③絞込条件

④商品別
一覧

⑤全行一括
入力

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面操作方法

◆数量の訂正、追加情報の入力を行う

- ①『日生協商品コード』コンボボックスで訂正対象の日生協商品コードを入力・選択します
- ②数量の訂正が必要な場合、取引明細情報の『出荷数量』を訂正します
※欠品となった場合、『欠品区分』を選択／訂正します
- ③製造日を入力する場合、以下手順で行います
 1. 取引明細情報の製造日を入力したい商品の『入力』ボタンを押下します
 2. 表示された製造日入力画面にて製造日情報の登録・訂正を行います
※操作方法是製造日入力画面の画面操作方法を参照してください
- ④情報の登録・訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで登録・訂正を確定します

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ・保存後は、『日生協商品コード』コンボボックス、「④商品別一覧」をクリアします ※「②絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 商品別ピッキングリスト(納品日別)、商品別ピッキングリスト(出荷日別)、納品先別ピッキングリスト(納品日別)、 納品先別ピッキングリスト(出荷日別)、伝票、納品明細書、物品受領書 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
日生協商品コードコンボボックス ※②商品コード	・『日生協商品コード』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『商品コード』コンボボックスから値を選択することで、選択した商品コードに対応するデータを「④商品別一覧」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態になります ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
日生協商品コード絞込条件 ※③絞込条件	・日生協商品コード絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『日生協商品コード』コンボボックスの絞込を行います ※『発注者』は「発注者コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『日生協商品コード』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された商品コードに該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
設定ボタン ※⑤全行一括入力	・警告メッセージ表示後、全行の出荷数量を“0”に訂正、欠品区分の指定があった場合は指定された欠品区分を全行に設定します ※スクロールバーで表示可能なデータも訂正対象に含みます ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『設定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「④商品別一覧」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータは表示対象外になります
---------	---

表示並び順	指定納品日 ※③絞込条件	直接納品先納品日(降順)
	発注者 ※③絞込条件	発注者コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	連合会伝票番号 ※③絞込条件	連合会伝票番号[取引番号](昇順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	商品別一覧 ※④商品別一覧	連合会伝票番号[取引番号]>行[明細番号]

自動計算	出荷数量入力 ※⑤取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、以下の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・出荷単位数＝(出荷数量÷入数)の小数部切捨 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします ・日生協原価金額＝(出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・売価金額＝(出荷数量×売単価) ※バンドル数が“0”以上の場合 (出荷数量×売単価)÷バンドル数の小数部切捨 ・出荷数量合計＝出荷数量の合計値の小数部切捨 ・日生協原価金額合計＝出荷原価金額の合計値 《画面非表示項目》 ・出荷発注単位数量合計＝出荷単位数の合計 ・出荷売価金額合計＝出荷原価金額の合計値
------	------------------	--

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	日生協商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	入力・選択	○	半角数値のみ	
2	③絞込条件	指定納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字／ 全角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字／ 全角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	連合会伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	選択			
6	③絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④商品一覧	日生協商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
8	④商品一覧	基本JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
9	④商品一覧	商品名	商品名	全角文字	25	-	-	不可			
10	④商品一覧	JANコード	銘柄	半角文字	30	-	-	不可			
11	④商品一覧	会員商品コード	商品PR	半角文字	30	-	-	不可			
12	④商品一覧	連合会伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
13	④商品一覧	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
14	④商品一覧	行	取引付属明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
15	④商品一覧	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
16	④商品一覧	指定納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
17	④商品一覧	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
18	④商品一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字	13/20	-	-	不可			
19	④商品一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字／ 全角文字	13/20	-	-	不可			
20	④商品一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字／ 全角文字	13/20	-	-	不可			
21	④商品一覧	特売区分	商品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:通常 03:特売
22	④商品一覧	分類コード	商品分類(中)	半角文字	10	-	-	不可			
23	④商品一覧	バンドル数	入数	数値	3	0	ZZ9	不可			
24	④商品一覧	日生協原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	不可			
25	④商品一覧	売単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	不可			
	④商品一覧	納品期限	納品期限	半角文字	8	-	-	不可			
26	④商品一覧	発注単位	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
27	④商品一覧	発注数量	発注数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	不可			
28	④商品一覧	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	不可			
29	④商品一覧	出荷単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
30	④商品一覧	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
31	④商品一覧	欠品区分	欠品区分	半角文字	2	-	-	選択			以下に従い出力 00:欠品なし 11:マスターメンテミス(小売責) 12:発注ミス(小売責) 21:納入者品切(取引先責) 22:メーカー品切(取引先責)
32	④商品一覧	日生協原金額	出荷原価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

33	④商品一覧	売価金額	出荷売価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
34	④商品一覧	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	不可			
35	④商品一覧	製造日	「入力」ボタン表示	-	-	-	-	-			製造日入力画面表示
合計表示											
36	④商品一覧	出荷数量合計	該当商品の数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
37	④商品一覧	日生協原価金額合計	該当商品の原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
38	⑤全行一括	全行の出荷数量を0に一括で変更	-	-	-	-	-	不可			
製造日(出荷荷姿)情報											
39	出荷荷姿情報	製造番号	製造番号	半角文字	16	-	-	入力			
40	出荷荷姿情報	荷姿コード	出荷荷姿コード	半角文字	16	-	-	選択	○		
41	出荷荷姿情報	製造日	製造日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力		日付入力チェック	
42	出荷荷姿情報	賞味期限日	賞味期限日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力		日付入力チェック	
43	出荷荷姿情報	出荷荷姿数	出荷数量(出荷荷姿数)	数値	4	0	Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	

画面名 電話受注入力

画面内容 オンライン受注以外(電話、FAX)の受注データの新規作成・変更・削除を行います
受注データファイル入力にて入力した受注データに関しては、出荷情報の追加、及び削除を行うことができます

画面レイアウト

◆受注データファイル入力データ、電話受注画面作成データ(送信済)

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細

電話受注入力

保存(F4) 取消(F9) 閉じる(F12)

伝票キー項目

伝票番号 7700000001 最終納品先 10000001:テストデ 指定納品日 20170705

取引情報

発注者コード	直接納品先コード	不定貨区分	特売区分	伝票区分	日生協伝票区分	発注帳合企業名カナ	発注生協コード
発注者名カナ	直接納品先名カナ			分類コード	日生協部支所区分		発注事業所コード
101	20000001	00:通常	03:特売	10	10:在庫／通過仕入・特	ニホセイキョウリンキョク	7777
テストハッチュウシヤ	テストセンター1			1006	33		88888
訂正後納品日	出荷日	発注日	供給用連合会伝番	運送店	送り状番号	会員取引先コード	日生協メッセージ
	20170704	20170701	5555555555	OXカーゴ	123456789012345	66666666	AMビツヤウ
20170705				045-XXXX-XXXX	テスト物流情報メッセージ		T

マイナスのデータ(赤伝)は作成できません。 行追加

取引明細情報

日生協商品コード	基本JANコード	JANコード	行	会員商品コード	会員指定入数	ピース換算数	出荷単位数	供給単価	日生協原単価	日生協原金額	製造日
商品名カナ				四捨五入区分	バンドル数	発注単位	出荷数量		売単価	売価金額	
20000001	04902220100001	4902220100001	01	000100001	0	0	10	111.25	100.25	12,030	入力
テストショウビン001				0:切捨て			12	120.0	200	24,000	
20000002	04902220100002	4902220100002	02	000100002	3	5	50	222.50	200.50	20,050	入力
テストショウビン002				1:四捨五入	5	2	100.0		300	6,000	
20000003	04902220100003	4902220100003	03	000100003	2	1	40	333.00	300.00	60,000	入力
テストショウビン003				2:切上げ		5	200.0		400	80,000	
20000004	04902220100004	4902220100004	04	000100004	0	5	15	444.25	400.25	24,015	入力
テストショウビン004				0:切捨て	10	4	60.0		500	3,000	
20000005	04902220100005	4902220100005	05	000100005	12	2	8	555.50	500.50	40,040	入力
テストショウビン005				1:四捨五入		10	80.0		600	48,000	
20000006	04902220100006	4902220100006	06	000100006	5	2	50	666.00	600.00	30,000	入力
テストショウビン006				2:切上げ		1	50.0		700	35,000	

出荷数量合計 610 日生協原価金額合計 186,135 売価金額合計 196,000

画面操作方法

◆新規伝票情報を作成する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『最終納品先』『指定納品日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
※[納品先マスタ]にて納品先の登録を行っていない場合、新規伝票情報の作成は行えません
※『伝票番号』を自動採番したい場合は『最終納品先』『指定納品日』を入力／選択後に『伝票番号』は未入力のままにしてください
- ②.『新規』ボタンを押下します
※『伝票番号』を自動採番したい場合は『自動採番』ボタンを押下します
ただし、『自動採番』機能を利用するためには、事前に自動採番マスタに登録しておく必要があります
- ③.『取引情報』の『発注者コード』等を選択／入力します
※[発注者マスタ]にて発注者の登録を行っていない場合、新規伝票情報の作成は行えません
- ④.『明細情報』の『日生協商品コード』を選択／入力します
- ⑤.『明細情報』の『出荷数量』等を入力します
- ⑥.製造日情報を登録したい場合は、製造日の『入力』ボタンを押下し「製造日入力」画面から製造日情報を登録してください
※操作方法是製造日入力画面の画面操作方法を参照
- ⑦.明細情報を追加したい場合は、『行追加』ボタンを押下し新規行を追加して⑤～⑦を繰り返し行います
※明細情報を削除したい場合は、削除したい明細情報の『削除』ボタンを押下することで削除できます
- ⑧.全情報の入力／選択が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規伝票の保存を確定します

◆作成した伝票情報を訂正する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『最終納品先』『指定納品日』に訂正する伝票の情報を入力または選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『取引情報』『明細情報』の項目を訂正します
※製造日情報を訂正したい場合は、訂正したい明細の製造日『入力』ボタンを押下し「製造日入力」画面から製造日情報を訂正します
※行を削除する場合は、対象の行の『削除』ボタンを、行を追加する場合は『行追加』ボタンを押下します
- ④.訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正の保存を確定します

◆受注データファイル入力で作成した伝票情報に出荷情報・製造日情報を追加／訂正する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『最終納品先』『指定納品日』に出荷情報・製造日情報を追加／訂正したい伝票の情報を入力または選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『取引情報』『明細情報』の項目を追加／訂正します
- ④.製造日を追加したい場合、明細の製造日『入力』ボタンを押下し「製造日入力」画面から製造日情報を追加／訂正します
- ⑤.出荷情報・製造日情報の追加／訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正の保存を確定します

◆作成した伝票情報を削除する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『最終納品先』『指定納品日』に削除する伝票の情報を入力または選択します
- ②.表示された伝票情報を確認し『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、伝票情報の削除を確定します

画面名	電話受注入力
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注/出荷業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
自動採番ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・伝票番号を自動採番して電話受注データの新規作成を行います ■項目『伝票番号』が入力/選択されている場合(『最終納品先』『指定納品日』選択/入力済み) 『現在入力されている伝票番号を破棄し自動採番した伝票番号で新規データを作成します。よろしいですか?』とメッセージが表示されます - はい押下 ⇒ 入力済『伝票番号』が破棄され自動採番を行います - いいえ押下 ⇒ 入力済『伝票番号』は破棄されず自動採番による新規作成を行いません ■「自動採番マスタ」の登録を行っている場合 「自動採番マスタ」を参照して、採番可能な「伝票番号」を自動的に採番します ※「次回採番番号」が指定された「最大値」を超えた時は、「最小値」から採番を行います - 自動採番された『伝票番号』で登録されていない伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録なし) - 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録あり) 「次回採番番号」+1を採番し、再度チェックを行います ※「次回採番番号」から+1000した番号まで全てが登録済みであった場合は、自動採番を停止し、 「次回採番番号の検索回数を超過しました 自動採番マスタにて【次回採番番号】を見直してください」とメッセージが表示されます ■「自動採番マスタ」の登録を行っていない場合 「自動採番マスタの登録をしてください」とメッセージが表示されます 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・押下可能な状態 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・押下不可な状態

機能名称	機能説明
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・入力/選択した伝票キー情報で電話受注データの新規作成を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『新規』ボタンを押下した場合 入力/選択された伝票キー情報が登録されていない伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録なし) 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録あり) 「伝票キー情報にて入力された伝票データは既に存在します」とメッセージを表示されます ※「伝票番号」を指定して新規作成を行った場合は、「自動採番マスタ」でチェックデジットを指定していたとしても、 チェックデジットは自動的に付与されません ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『新規』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・押下可能な状態 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・押下不可な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータの変更を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『変更』ボタンを押下した場合 入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録あり) 画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックOKだった場合(受注データファイル入力データの場合) 「該当のデータはファイル入力データです」とメッセージ表示され、画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録なし) [電話受注入力]画面作成データで、出荷未確定・確定済のデータが存在しなかった場合、 「選択された伝票データは存在しません」とメッセージ表示されます ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『変更』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの削除を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『削除』ボタンを押下した場合 - 入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録あり) - 画面が下記状態となり削除が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」「④取引明細」を入力/選択不可 ●チェックNGだった場合(既存登録なし) 「入力・選択した伝票番号は存在しないため、削除処理は行えません」とメッセージ表示されます ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『削除』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名
	初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『自動採番』『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★ ・新規に入力されたデータから出荷伝票データを作成します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した場合★ - 変更された伝票データを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります - 商品別ピッキングリスト(納品日別)、商品別ピッキングリスト(出荷日別)、納品先別ピッキングリスト(納品日別)、納品先別ピッキングリスト(出荷日別)、伝票、納品明細書、物品受領書 ★送信済データを保存した場合 - 送信ブルーフリスト、出荷報告リスト ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ※訂正したデータが『出荷送信済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★ - 選択された伝票データを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ・保存時に以下のチェックを行います ★必須項目チェック - 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません ★伝票区分／分類コード入力チェック - 入力項目『伝票区分』『分類コード』に半角スペースが混入している場合、エラーメッセージが表示され保存されません ★基本JANコード入力チェック - 明細入力項目『基本JANコード』が“0”または14桁のコード以外の場合はエラーメッセージが表示され保存されません
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下時に項目情報編集時に『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
伝票キー項目コンボボックス ※②伝票キー情報	【伝票番号コンボボックス】 ・未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの伝票番号をリスト表示します 【最終納品先コンボボックス】 ・[納品先マスタ]画面にて登録した「店舗／センターコード」をリスト表示します ・上記と合わせ、未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの最終納品先（納品先マスタに登録されていない納品先）をリスト表示します 【指定納品日コンボボックス】 ・未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの指定納品日をリスト表示します 【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・未選択状態で表示 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示
取引情報 ※③取引情報	・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票ヘッダデータを表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ●『発注者コード』コンボボックス [発注者マスタメンテ]画面にて登録した「発注者コード」をリスト表示します ●『直接納品先コード』コンボボックス [納品先マスタ]画面にて登録した「店舗／センターコード」をリスト表示します ●『日生協部支所区分』コンボボックス [部支所マスタ]画面にて登録した「部支所区分」をリスト表示します ●『発注生協コード』コンボボックス [発注生協マスタ]画面にて登録した「発注生協コード」をリスト表示します ●『発注事業所コード』コンボボックス [発注事業所マスタ]画面にて登録した「発注事業所コード」をリスト表示します ●『運送店』コンボボックス [運送店マスタ]画面にて登録した「運送店コード」をリスト表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
運送店コンボボックス ※④取引情報	・コンボボックスのリストは『運送店マスタメンテ』で登録した運送店のリストを「コード: 名称」で表示します ・コンボリストから値を選択時に選択した運送店コードの「連絡先」を『運送店連絡先』に表示する

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※④取引明細	・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票明細データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します ※出荷送信済データを表示した時、各項目を黄枠で囲み表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ●『日生協商品コード』コンボボックス [商品マスタ]に登録されている日生協商品コードをリスト表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
日生協商品コードコンボボックス ※④取引明細	・日生協商品コードを選択することにより、以下の項目に商品マスタで登録された情報が表示されます 基本JANコード、JANコード、商品名カナ、会員商品コード、発注単位、日生協原単価 ※会員指定入数、バンドル数、ピース換算数、出荷単位数、出荷数量、供給単価、売単価、日生協原金額、売価金額は「0」で表示されます ※商品コードを選択し直した場合、情報表示が変更されます（出荷数量等は「0」になります） ----- 初期表示状態 ・新規・変更時、選択可能な状態 ・削除時、選択不可な状態
製造日入力ボタン ※④取引明細	・製造日入力画面を展開 ※押下した明細情報の製造日情報を表示。登録、訂正が可能 ※削除時、送信済伝票展開時は登録・訂正不可 ※出荷数量が0、または商品コード未選択時は出荷荷姿情報を登録できないため、当ボタン押下時にエラーとなります ----- 初期表示状態 ・新規・変更・削除時、押下可能な状態
削除ボタン ※④取引明細	・対象の明細情報を削除します ※最低1行は残す仕様のため、全ての行を削除することはできません ----- 初期表示状態 ・新規・変更時、押下可能な状態 ・削除時、押下不可な状態
行追加ボタン ※④取引明細	・明細行を最大6行まで追加します ※商品コードが空の行は、保存されません ----- 初期表示状態 ・新規・変更時、押下可能な状態 ・削除時、非表示

画面名	電話受注入力
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 ・[電話受注]画面にて作成した受注出荷データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注出荷データ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を黄枠で囲み表示します ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 ・[電話受注]画面にて作成した受注出荷データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注出荷データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	---

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

自動計算	バンドル数入力 ※④取引明細	バンドル数の値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・売価金額 【バンドル数=NULLまたは“0”】 ・売価金額=(出荷数量×売単価)の小数部切捨 【バンドル数=“0”以上】 ・売価金額=(出荷数量×売単価)÷バンドル数の小数部切捨 ・売価金額合計=売価金額の合計
	発注単位入力 ※④取引明細	発注単位の値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・出荷単位数=(出荷数量÷発注単位)の小数部切捨
	出荷単位数入力 ※④取引明細	出荷単位数の値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・出荷数量=出荷単位数×発注単位 ・日生協原金額=(出荷数量×日生協原単価)の小数部四捨五入 ・売価金額 【バンドル数=NULLまたは“0”】 ・売価金額=(出荷数量×売単価)の小数部切捨 【バンドル数=“0”以上】 ・売価金額=(出荷数量×売単価)÷バンドル数の小数部切捨 ・出荷数量合計=出荷数量の合計 ・日生協原価金額合計=日生協原金額の合計 ・売価金額合計=売価金額の合計

	出荷数量入力 ※④取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます ≪画面表示項目≫ ・出荷単位数＝(出荷数量÷発注単位)の小数部切捨 ・日生協原金額＝(出荷数量×日生協原単価)の小数部四捨五入 ・売価金額 【バンドル数=NULLまたは"0"】 ・売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部切捨 【バンドル数="0"以上】 ・売価金額＝(出荷数量×売単価)÷バンドル数の小数部切捨 ・出荷数量合計＝出荷数量の合計 ・日生協原価金額合計＝日生協原金額の合計 ・売価金額合計＝売価金額の合計
	日生協原単価入力 ※④取引明細	日生協原単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます ≪画面表示項目≫ ・日生協原金額＝(出荷数量×日生協原単価)の小数部四捨五入 ・出荷原価金額合計＝日生協原金額の合計
	売単価入力 ※④取引明細	売単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます ≪画面表示項目≫ ・売価金額 【バンドル数=NULLまたは"0"】 ・売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部切捨 【バンドル数="0"以上】 ・売価金額＝(出荷数量×売単価)÷バンドル数の小数部切捨 ・売価金額合計＝売価金額の合計

画面名	電話受注入力
-----	--------

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②伝票キー情報	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択	○		登録データ、及び納品先マスタに 登録された納品先の情報を表示する
3	②伝票キー情報	指定納品日	直接納品先納品日	半角文字	10	-	-	入力/選択	○	日付チェック	
電話受注画面作成データ(新規・未確定・確定済)											
4	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択	○		
5	③取引情報	発注者名カナ	発注者名称カナ	全角文字	20	-	-	不可			発注者コード選択時、選択したコードの 名称カナを自動表示
6	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13	-	-	選択			
7	③取引情報	直接納品先名カナ	直接納品先名称カナ	全角文字	20	-	-	不可			直接納品先コード選択時、選択した コードの名称カナを自動表示
8	③取引情報	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2	-	-	選択			以下に従い出力 00:通常 01:不定貴
9	③取引情報	特売区分	商品区分	半角文字	2	-	-	選択			以下に従い出力 01:通常 03:特売
10	③取引情報	伝票区分	商品分類(大)	半角文字	2	-	-	入力		半角文字のみ	指定しない場合は“0”で保存される
11	③取引情報	分類コード	商品分類(中)	半角文字	4	-	-	入力		半角文字のみ	指定しない場合は“0”で保存される
12	③取引情報	日生協伝票区分	処理種別	半角文字	2	-	-	選択	○		以下に従い出力 30:直送／直発注・物の移動に伴う 32:直送／直発注・金額のみ
13	③取引情報	日生協部支所区分	枝番	半角文字	2	-	-	入力/選択	○	半角数字のみ	
14	③取引情報	発注帳合企業名カナ	カテゴリー名称1(印字用)／ カテゴリー名称2(印字用)／ 最終納品先略称(印字用)	半角文字	15	-	-	入力		半角文字のみ	
15	③取引情報	発注生協コード	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	4	-	-	入力/選択		半角数字のみ	自由使用欄半角カナの48～51桁
16	③取引情報	発注事業所コード	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	5	-	-	入力/選択		半角数字のみ	自由使用欄半角カナの53～58桁
17	③取引情報	訂正後納品日	訂正後直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力		日付チェック	指定しない場合は「直接納品先納 品日」と同値で保存される
18	③取引情報	出荷日	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	ラベル自由使用欄半角カナ(印字 用)の1～8桁
19	③取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
20	③取引情報	供給用連合会伝番	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	10	-	-	入力		半角文字のみ	自由使用欄半角カナの30～39桁
21	③取引情報	運送店	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	20	-	-	入力/選択		半角文字のみ	ラベル自由使用欄半角カナ(印字 用)の9～28桁
22	③取引情報	運送店連絡先	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	20	-	-	入力		半角文字のみ	ラベル自由使用欄半角カナ(印字 用)の29～48桁
23	③取引情報	送り状番号	自由使用欄半角カナ(出荷)	半角文字	15	-	-	入力		半角文字のみ	
24	③取引情報	会員取引先コード	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	8	-	-	入力		半角文字のみ	自由使用欄半角カナの40～47桁
25	③取引情報	日生協メッセージ	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	29	-	-	入力		半角文字のみ	自由使用欄半角カナの1～29桁
26	③取引情報	物流情報メッセージ	自由使用欄	全角文字	50	-	-	入力		全角文字のみ	
27	④取引明細	日生協商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	8	-	-	選択/入力	○	半角数字のみ	
28	④取引明細	基本JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	入力	○	半角数字のみ	“0”または14桁のコードのみ
29	④取引明細	JANコード	銘柄	半角文字	13	-	-	入力	○	半角文字のみ	

30	④取引明細	商品名カナ	商品名カナ	半角文字	25	-	-	入力	○	半角文字のみ	
31	④取引明細	行	取引付属明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
32	④取引明細	会員商品コード	商品PR	半角文字	9	-	-	入力		半角文字のみ	
33	④取引明細	四捨五入区分	規格カナ	半角文字	1	-	-	選択	○		以下に従い出力 1:切捨て 1:四捨五入 2:切上げ ※規格カナの11桁目
34	④取引明細	会員指定入数	用途	数値	4	0	Z,ZZ9	入力		数値のみ	用途の16～19桁
35	④取引明細	バンドル数	入数	数値	3	0	ZZ9	入力		数値のみ	
36	④取引明細	ピース換算数	用途	数値	4	0	Z,ZZ9	入力		数値のみ	用途の12～15桁
37	④取引明細	発注単位	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	
38	④取引明細	出荷単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	4	0	Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	
39	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
40	④取引明細	供給単価	規格カナ	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	規格カナの1～10桁
41	④取引明細	日生協原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
42	④取引明細	売単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
43	④取引明細	日生協原金額	出荷原価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
44	④取引明細	売価金額	出荷売価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
45	④取引明細	製造日	「入力」ボタン表示	-	-	-	-	-			
46	④取引明細	削除	「削除」ボタン表示	-	-	-	-	-			
受注データファイル入力データ、電話受注画面作成データ(送信済)											
47	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
48	③取引情報	発注者名カナ	発注者名称カナ	全角文字	20	-	-	不可			
49	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
50	③取引情報	直接納品先名カナ	直接納品先名称カナ	全角文字	20	-	-	不可			
51	③取引情報	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 00:通常 01:不定貴
52	③取引情報	特売区分	商品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:通常 03:特売
53	③取引情報	伝票区分	商品分類(大)	半角文字	2	-	-	不可			
54	③取引情報	分類コード	商品分類(中)	半角文字	4	-	-	不可			
55	③取引情報	日生協伝票区分	処理種別	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 30:直送／直発注・物の移動に伴う 32:直送／直発注・金額のみ
56	③取引情報	日生協部支所区分	枝番	半角文字	2	-	-	不可			
57	③取引情報	発注帳合企業名カナ	カテゴリー名称1(印字用)／ カテゴリー名称2(印字用)／ 最終納品先略称(印字用)	半角文字	15	-	-	不可			
58	③取引情報	発注生協コード	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	4	-	-	不可			自由使用欄半角カナの48～51桁
59	③取引情報	発注事業所コード	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	5	-	-	不可			自由使用欄半角カナの53～58桁
60	③取引情報	訂正後納品日	訂正後直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力		日付チェック	指定しない場合は「直接納品先納品日」と同値で保存される
61	③取引情報	出荷日	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)の1～8桁
62	③取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
63	③取引情報	供給用連合会伝番	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	10	-	-	不可			自由使用欄半角カナの30～39桁

64	③取引情報	運送店	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	20	-	-	入力/選択		半角文字のみ	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)の9~28桁
65	③取引情報	運送店連絡先	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	20	-	-	入力		半角文字のみ	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)の29~48桁
66	③取引情報	送り状番号	自由使用欄半角カナ(出荷)	半角文字	15	-	-	入力		半角文字のみ	
67	③取引情報	会員取引先コード	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	8	-	-	不可			自由使用欄半角カナの40~47桁
68	③取引情報	日生協メッセージ	自由使用欄半角カナ(発注)	半角文字	29	-	-	不可			自由使用欄半角カナの1~29桁
69	③取引情報	物流情報メッセージ	自由使用欄(出荷)	全角文字	50	-	-	入力		全角文字のみ	
70	④取引明細	日生協商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	8	-	-	不可			
71	④取引明細	基本JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
72	④取引明細	JANコード	銘柄	半角文字	13	-	-	不可			
73	④取引明細	商品名カナ	商品名カナ	半角文字	25	-	-	不可			
74	④取引明細	行	取引付属明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
75	④取引明細	会員商品コード	商品PR	半角文字	9	-	-	不可			
76	④取引明細	四捨五入区分	規格カナ	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い出力 1:切捨て 1:四捨五入 2:切上げ ※規格カナの11桁目
77	④取引明細	会員指定入数	用途	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			用途の16~19桁
78	④取引明細	バンドル数	入数	数値	3	0	ZZ9	不可			
79	④取引明細	ピース換算数	用途	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			用途の12~15桁
80	④取引明細	発注単位	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
81	④取引明細	出荷単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
82	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
83	④取引明細	供給単価	規格カナ	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	不可			規格カナの1~10桁
84	④取引明細	日生協原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	不可			
85	④取引明細	売単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	不可			
86	④取引明細	日生協原金額	出荷原価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
87	④取引明細	売価金額	出荷売価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
88	④取引明細	製造日	「入力」ボタン表示	-	-	-	-	-			
合計表示											
89	④取引明細	出荷数量合計	出荷数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
90	④取引明細	日生協原価金額合計	出荷原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
91	④取引明細	売価金額合計	出荷売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
出荷荷姿情報											
92	出荷荷姿情報	製造番号	出荷荷姿画面項目「製造番号」入力値	半角文字	16	-	-	不可			
93	出荷荷姿情報	出荷荷姿コード	出荷荷姿画面項目「出荷荷姿コード」選択値	半角文字	2	-	-	不可			
94	出荷荷姿情報	製造日	出荷荷姿画面項目「製造日」入力値	半角文字	8	-	-	不可			
95	出荷荷姿情報	賞味期限日	出荷荷姿画面項目「賞味期限日」入力値	半角文字	8	-	-	不可			
96	出荷荷姿情報	出荷数量(出荷荷姿数)	出荷荷姿画面項目「出荷荷姿数」入力値	数値	4	0	-	不可			

画面名 製造日入力

画面内容 製造日情報の登録、変更を行います。
※伝票番号別数量訂正画面／商品別数量訂正画面／電話受注入力画面から製造日入力ボタン押下時に展開される画面です。

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '製造日入力' (Manufacture Date Input). The window is divided into several sections, with four specific areas highlighted by red dashed boxes and numbered callouts:

- ①メニューボタン (Menu Button): Located in the top right corner of the window, represented by a red square icon.
- ②商品数量情報 (Product Quantity Information): A section on the left containing a table with two columns: '出荷単位数' (Shipping Unit Count) and '出荷数量' (Shipping Quantity). The values shown are 10 and 120 respectively.
- ③商品情報 (Product Information): A section on the right containing a table with columns: '日生協商品コード' (Nissaiyokai Product Code), '基本JANコード' (Basic JAN Code), '商品名' (Product Name), and '発注単位' (Order Unit). The values shown are 20000001, 04902220100001, テスト商品001, and 12 respectively.
- ④製造日情報 (Manufacture Date Information): A section at the bottom containing a table with columns: '製造番号' (Manufacture Number), '荷姿コード' (Package Code), '製造日' (Manufacture Date), '賞味期限日' (Best Before Date), '出荷荷姿数' (Shipping Package Count), and '削除' (Delete). The values shown are empty, a dropdown menu, empty, empty, 0, and 削除 (Delete) respectively.

At the bottom of the window, there is a summary row with '出荷荷姿数合計' (Total Shipping Package Count) and a value of 0, and a button labeled '行追加' (Add Row).

画面操作方法

◆製造日情報を新規作成する

- ①.『行追加』ボタンを押下します
- ②.製造日情報の『製造日』等を入力します
- ③.製造日情報を追加したい場合は、①～②を繰り返します
※製造日情報を削除したい場合は、削除したい行の『削除』ボタンを押します
- ④.入力が完了したら、『保存』ボタンを押すことで製造日情報が一時保存されます。
※作成/変更した製造日情報の保存は伝票番号別数量訂正画面／商品別数量訂正画面／電話受注入力画面の『保存』ボタンを押すことにより確定されます。

◆登録した製造日情報を訂正する

- ①.訂正を行いたい製造日情報行の『製造日』等を入力します
- ②.入力が完了したら、『保存』ボタンを押すことで製造日情報が一時保存されます。
※作成/変更した製造日情報の保存は伝票番号別数量訂正画面／商品別数量訂正画面／電話受注入力画面の『保存』ボタンを押すことにより確定されます。

◆登録した製造日情報全て削除する

- ①.『全削除』ボタンを押下します
- ②.製造日情報一覧の全ての行が削除されたことを確認し『保存』ボタンを押すことで製造日情報が一時保存されます。
※作成/変更した製造日情報の保存は伝票番号別数量訂正画面／商品別数量訂正画面／電話受注入力画面の『保存』ボタンを押すことにより確定されます。

(画面入力値の注意点)

『製造日』『賞味期限日』に入力する値は“yyyyMMdd”形式で入力してください。
“yyyy.M.D”形式で入力し、出荷送信を行うと送信先でエラーとなります。

画面名	製造日入力
-----	-------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当画面を終了し、当画面展開前の画面へ戻ります ●情報編集中の場合 ・情報編集中に押下された場合、以下のメッセージが表示されます 『情報編集中です。編集を無効にして画面を閉じますか？』 ⇒『はい』を押下 …… 当画面を終了し、当画面展開前の画面へ戻ります ⇒『いいえ』を押下 …… 当画面を終了しません 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・当画面を終了し、登録/更新した製造日情報を保持して当画面展開前の画面へ戻ります ※当画面で保存をしても当画面展開前の画面で保存しなければ保存が確定しませんのでご注意ください ●保存時エラーについて ・製造日情報内に入力エラーがある場合は保存できません ・『製造番号』に半角スペースが設定されている場合は保存できません 初期表示状態 ・押下可能な状態
全削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・登録されている全ての製造日情報を削除します ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての製造日情報を削除します 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、画面を編集前の状態(初期状態)に戻します ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期状態に戻します 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
商品数量情報 商品情報 ※②商品数量情報 ※③商品情報	伝票番号別数量訂正画面／商品別数量訂正画面で選択された商品の情報を表示します ※当画面では編集はできません ----- 初期表示状態 ・伝票番号別数量訂正画面／商品別数量訂正画面で選択した商品の情報を表示
製造日情報 ※④製造日情報	登録されている製造日情報を表示します ----- 初期表示状態 ★製造日情報が登録されている場合 登録されている製造日情報が表示される ★製造日情報が登録されていない場合 製造日情報は表示されない
出荷荷姿数 ※④製造日情報	入力時に以下項目が自動計算されます 出荷荷姿数合計 … 製造日情報の各行の「出荷数量」値の合計値
削除ボタン ※④製造日情報	・対象の製造日情報を1行削除します ※削除対象以外の行に入力エラーがある場合は削除できません ※削除対象行は入力エラーがあっても削除は可能です ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
行追加ボタン ※④製造日情報	・製造日情報に新規行1行を追加します ●行追加時に初期値として表示される値 出荷荷姿数 : “0” ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	製造日入力
-----	-------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[伝票番号別数量訂正画面]にて作成した出荷データの製造日情報 ・[商品別数量訂正画面]にて作成した出荷データの製造日情報 ・[電話受注入力画面]にて作成した出荷データの製造日情報 ・出荷確定データファイル入力にて入力された製造日情報
---------	--

表示並び順	製造日情報 ④製造日情報	登録順
-------	-----------------	-----

画面名 受注データファイル入力

画面内容

受注データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

受注データファイル入力

開じる(F12)

入力ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

入力ファイルパス

C:*受注.csv 参照

入力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆受注データをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

【注意事項】

受注データファイル入力では、以下の項目は設定できませんのでご注意ください。

以下項目を設定する場合は、出荷確定データファイル入力、若しくは画面上から設定してください。

- ・出荷日(BMS項目名:ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)1～8桁)
- ・運送店名称(BMS項目名:ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)9～28桁)
- ・運送店連絡先(BMS項目名:ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)29～48桁)
- ・訂正後納品日(BMS項目名:訂正後直接納品先納品日)
- ・物流情報メッセージ(BMS項目名:自由使用欄(出荷データ項目))
- ・送り状番号(BMS項目名:自由使用欄半角カナ(出荷データ項目))
- ・欠品数量(バラ)
- ・欠品区分

及び製造日関連情報項目

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規受注データ ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 支払法人コード、取引先コード、取引先GLN、最終納品先コード、直接納品先納品日 取引付属番号、取引付属明細番号 ◆取込済み可能データの判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては新規受注データとして取り込み可能データとなり、 キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては既存データありとなり取込済み不可データと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	—	半角文字/ 全角文字	256	—	—	入力	○		

画面名 受注データファイル出力

画面内容 受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ ・電話受注で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ
--------------------	---

表示並び順	受信日(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	指定納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	指定納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	発注者 ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	出荷有無区分 ※③出力条件	出荷データ有無区分(昇順)

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	指定納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	指定納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	出荷有無区分	出荷データ有無区分	半角文字	2	-	-	選択			以下に従い表示 01:必要明細 02:不要明細
8	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	—	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 出荷確定データファイル入力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 出荷確定データをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・既存出荷未確定受注データ ※出荷確定済・出荷送信済データは対象外となります ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 支払法人コード、取引先コード、取引先GLN、最終納品先コード、直接納品先納品日、 取引付属番号、取引付属明細番号 ◆取込済み可能データの判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては取込済み可能データと判断します - キー項目が一致しないデータは既存データなしと判断します
-----------------	---

表示並び順		

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面項目内容					出荷確定データの外部ファイル入力を行います						
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○	-	

画面名 出荷確定データファイル出力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 出荷確定データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・出荷確定したデータ ・出荷送信したデータ ※出荷未確定のデータは対象外になります
--------------------	--

表示並び順	確定日 ※③出力条件	確定日時（降順）
	指定納品日（左） ※③出力条件	直接納品先納品日（降順）
	指定納品日（右） ※③出力条件	直接納品先納品日（降順）
	発注者 ※③出力条件	発注者コード（昇順）
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード（昇順）
	出荷有無区分 ※③出力条件	出荷データ有無区分（昇順）

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	確定日	出荷確定した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	指定納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
3	③出力条件	指定納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
4	③出力条件	発注者	発注者コード/ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	出荷有無区分	出荷データ有無区分	半角文字	2	-	-	選択			以下に従い表示 01:必要明細 02:不要明細
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 プルーフリスト出力

画面内容

受注受信／出荷送信ブルーフリストの出力を行います

画面レイアウト

【受注受信ブルーフリスト選択時】

The screenshot shows a window titled 'ブルーフリスト出力' (Blue List Output). The window has a green header bar with three buttons: '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '閉じる(F12)' (Close). Below the header, there is a section labeled '出力帳票' (Output Form) with two radio buttons: '受注受信ブルーフリスト' (Selected) and '出荷送信ブルーフリスト'. Below this is a section labeled '出力条件' (Output Conditions) with five rows of input fields: '受信日' (Received Date), '指定納品日' (Specified Delivery Date), '出荷日' (Shipping Date), '発注者' (Orderer), and '最終納品先' (Final Delivery Destination). Each row has two dropdown menus separated by a tilde (~). At the bottom is a section labeled '対象' (Target) with three radio buttons: '未発行' (Selected), '再発行' (Re-issue), and '両方' (Both). Red dashed boxes and numbers 1 through 4 point to specific elements: 1 points to the header bar buttons, 2 points to the '出力帳票' section, 3 points to the '出力条件' section, and 4 points to the '対象' section.

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 ブルーリスト出力

画面内容 受注受信／出荷送信ブルーリストの出力を行います

画面レイアウト

【出荷送信ブルーリスト選択時】

ブルーリスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

出力帳票

☐ 受注受信 ブルーリスト

☒ 出荷送信 ブルーリスト

出力条件

送信日 [] ~ []

訂正後納品日 [] ~ []

出荷日 [] ~ []

発注者 []

最終納品先 []

対象

☒ 未発行 ☐ 再発行 ☐ 両方

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面操作方法

◆受信/送信ブルーリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『受注受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受注受信ブルーリスト』『出荷送信ブルーリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、一番上の条件項目が下記のように変わります 『受注受信ブルーリスト』選択 → 『受信日時』 『出荷送信ブルーリスト』選択 → 『送信日時』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します 未発行 再発行 両方 初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 「②出力帳票」にて『受注受信ブルーリスト』選択時 ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ 「②出力帳票」にて『出荷送信ブルーリスト』選択時 ・出荷送信した全ての出荷伝票データ
---------	--

表示並び順 ※③出力条件	受注受信ブルーリスト	
	受信日(左)	登録日時(降順)
	受信日(右)	登録日時(降順)
	指定納品日(左)	直接納品先納品日(降順)
	指定納品日(右)	直接納品先納品日(降順)
	出荷日(左)	出荷日(降順)
	出荷日(右)	出荷日(降順)
	発注者	発注者コード(昇順)
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)
	出荷送信ブルーリスト	
	送信日(左)	送信日時(降順)
	送信日(右)	送信日時(降順)
	訂正後納品日(左)	訂正後直接納品先納品日(降順)
	訂正後納品日(右)	訂正後直接納品先納品日(降順)
	出荷日(左)	出荷日(降順)
	出荷日(右)	出荷日(降順)
	発注者	発注者コード(昇順)
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(受注受信ブルーリスト選択時)											
1	③出力条件	受信日(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	指定納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	指定納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	出荷日(右)	出荷日(予備文字列1)	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
6	③出力条件	出荷日(左)	出荷日(予備文字列1)	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
7	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
8	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
出力条件(出荷送信ブルーリスト選択時)											
9	③出力条件	送信日(左)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
10	③出力条件	送信日(右)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
11	③出力条件	訂正後納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
12	③出力条件	訂正後納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
13	③出力条件	出荷日(右)	出荷日(予備文字列1)	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
14	③出力条件	出荷日(左)	出荷日(予備文字列1)	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
15	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
16	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 ピッキングリスト出力

画面内容

商品別／納品先別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト

画面名 ピッキングリスト出力

画面操作方法

◆ピッキングリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『商品別ピッキングリスト(納品日別)』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『商品別ピッキングリスト(納品日別)』『商品別ピッキングリスト(出荷日別)』『納品先別ピッキングリスト(納品日別)』『納品先別ピッキングリスト(出荷日別)』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ・オンライン受信した受注/出荷データ ・電話受注で作成した受注/出荷データ ・受注データファイル入力で作成した受注/出荷データ
---------	--

表示並び順 ※③出力条件	受信日(左)	登録日時(降順)
	受信日(右)	登録日時(降順)
	訂正後納品日(左)	訂正後直接納品先納品日(降順)
	訂正後納品日(右)	訂正後直接納品先納品日(降順)
	出荷日(左)	出荷日(降順)
	出荷日(右)	出荷日(降順)
	発注者	発注者コード(昇順)
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	訂正後納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	訂正後納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	出荷日(右)	出荷日(予備文字列1)	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
6	③出力条件	出荷日(左)	出荷日(予備文字列1)	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
7	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
8	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 納品リスト出力

画面内容 伝票、納品明細書、物品受領書、出荷報告リストを出力します。
※物品受領書は納品明細書と同様のレイアウトでタイトルのみ異なる帳票となっています。
※出荷報告リストは出荷送信済のデータのみ出力可能です。

画面レイアウト

【伝票】選択時

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 納品リスト出力

画面内容 伝票、納品明細書、物品受領書、出荷報告リストを出力します。
※物品受領書は納品明細書と同様のレイアウトでタイトルのみ異なる帳票となっています。
※出荷報告リストは出荷送信済のデータのみ出力可能です。

画面レイアウト

【納品明細書】【物品受領書】
選択時

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 納品リスト出力

画面内容 伝票、納品明細書、物品受領書、出荷報告リストを出力します。
※物品受領書は納品明細書と同様のレイアウトでタイトルのみ異なる帳票となっています。
※出荷報告リストは出荷送信済のデータのみ出力可能です。

画面レイアウト

【出荷報告リスト】選択時

The screenshot shows a software window titled '納品リスト出力' (Delivery List Output). The window has a green header bar with three buttons: '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '閉じる(F12)' (Close). Below the header, there are four radio buttons under the label '出力帳票' (Output Statement): '伝票' (Invoice), '納品明細書' (Delivery Detail Sheet), '物品受領書' (Goods Receipt Note), and '出荷報告リスト' (Shipment Report List), which is currently selected. Below this, there is a section labeled '出力条件' (Output Conditions) containing five dropdown menus: '送信日' (Transmission Date), '訂正後納品日' (Date of Delivery After Correction), '発注者' (Orderer), '最終納品先' (Final Delivery Destination), and '伝票番号' (Invoice Number). At the bottom, there is a section labeled '対象' (Target) with three radio buttons: '未発行' (Not Issued), '再発行' (Re-issuance), and '両方' (Both), with '未発行' being selected. Red dashed boxes are drawn around the header bar, the '出力帳票' section, the '出力条件' section, and the '対象' section. To the right of the window, four labels with arrows point to these sections: '①メニューボタン' (Menu Button) points to the header bar, '②出力帳票' (Output Statement) points to the radio buttons, '③出力条件' (Output Conditions) points to the dropdown menus, and '④対象' (Target) points to the bottom radio buttons.

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面操作方法

◆伝票を出力する

- ①.「伝票レス区分」を指定します

※初期選択値は「02:伝票あり」となっています

- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します

- ③.出力対象を指定します

未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします

再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします

両方 : 全てのデータを出力対象とします

- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

◆納品明細書、物品受領書、出荷報告リストを出力する

- ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します

- ②.出力対象を指定します

未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします

再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします

両方 : 全てのデータを出力対象とします

- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	納品リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません 【伝票・納品明細書・物品受領書の出力エラーについて】 以下の項目をチェックし不正文字(数値以外の文字列)が混入している場合はエラーメッセージが表示され、エラーのあった伝票情報の帳票は出力されません ※エラーがない伝票情報の帳票は出力されます また、上記チェックエラーになった場合、デスクトップにエラーの内容を示すログファイルが出力されますので当エラーが起こった際はログファイルを確認し、エラー内容を日本生協連様へご連絡ください ☆チェック対象項目 << 納品明細書・物品受領書 >> ・受信データ項目「用途」 訂正前発注単位数 : 1～4桁 訂正前発注数量 : 5～11桁 ピース換算数 : 12～15桁 会員指定入数 : 16～19桁 << 伝票 >> ・受信データ項目「規格カナ」 供給単価 : 1～10桁 四捨五入区分 : 後1桁 ☆出力ログファイル デスクトップ上に以下のファイルが作成されます 納品明細書にてエラー : 納品明細書出力エラーyyyyMMddhhmmss.log 物品受領書にてエラー : 物品受領書出力エラーyyyyMMddhhmmss.log 伝票にてエラー : 伝票出力エラーyyyyMMddhhmmss.log ※ファイル名内の[yyyyMMddhhmmss]は日付と時刻です ----- 初期表示状態 ・『伝票』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『伝票』『納品明細書』『物品受領書』『出荷報告リスト』が選択可能な状態

機能名称	機能説明
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します 未発行 再発行 両方 初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	納品リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ★伝票、納品明細書、物品受領書 ・オンライン受信した受注/出荷データ ・電話受注で作成した受注/出荷データ ・受注データファイル入力で作成した受注/出荷データ ★出荷報告リスト ・出荷送信した全ての出荷伝票データ
---------	--

表示並び順 ※③出力条件	伝票、納品明細書、物品受領書	
	受信日(左)	登録日時(降順)
	受信日(右)	登録日時(降順)
	訂正後納品日(左)	訂正後直接納品先納品日(降順)
	訂正後納品日(右)	訂正後直接納品先納品日(降順)
	発注者	発注者コード(昇順)
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号	取引付属番号(昇順)
	出荷報告リスト	
	送信日(左)	出荷送信日時(降順)
	送信日(右)	出荷送信日時(降順)
	訂正後納品日(左)	訂正後直接納品先納品日(降順)
	訂正後納品日(右)	訂正後直接納品先納品日(降順)
	発注者	発注者コード(昇順)
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号	取引付属番号(昇順)

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
伝票のみの出力条件											
1	②出力帳票	伝票レス区分	「01:伝票レス」「02:伝票あり」より選択	半角文字	2	-	-	選択	○		初期選択値は「01:伝票レス」
出力条件(伝票、納品明細書、物品受領書選択時)											
2	③出力条件	受信日(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	受信日(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	訂正後納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	訂正後納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
6	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
8	③出力条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	選択/入力		半角数字のみ	
出力条件(出荷報告リスト選択時)											
9	③出力条件	送信日(左)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
10	③出力条件	送信日(右)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
11	③出力条件	訂正後納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
12	③出力条件	訂正後納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
13	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
14	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
15	③出力条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	選択/入力		半角数字のみ	

画面名 出荷確定

画面内容 出荷データの確定／確定解除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②対象

③絞込条件

④明細一覧

選択	訂正後納品日	指定納品日	出荷日	発注者	最終納品先	直接納品先	連合会伝票番号	伝票番号	原価金額合計	データ作成元
☐	20161125	20161125	20161125	999:中央支所	9991125:中央DC	9991125:中央DC	0000002	0000000002	38,430	0:オンライン受信
☐	20101218	20101218	20101218	999:中央支所	9991125:中央DC	9991125:中央DC	0000001	0000000001	5,310	0:オンライン受信

画面名	出荷確定
-----	------

画面操作方法

◆ 出荷確定をする

- ①.『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします

◆ 出荷確定をする

- ①.『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定解除を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

画面名	出荷確定
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・『出荷確定済&出荷未送信』がある時、以下メッセージを表示します 「出荷送信対象のデータがあります 出荷送信画面を開きますか？」 ⇒「はい」選択で当該画面を終了し、出荷送信画面を自動で表示します 「いいえ」選択で当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ・『出荷確定済&出荷未送信』がない時は、上記メッセージを表示せずに当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスにチェックを付けます 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
検索ボタン ※②対象	・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します ※「④明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「②対象」を選択不可な状態にします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象 ※②対象	・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能の状態にします ----- 初期表示状態 ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード: 名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード: 名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、選択不可の状態
明細一覧 ※④明細一覧	・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	出荷確定
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」の「出荷日」入力済データ ・電話受注入力画面で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・受注ファイル入力で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」の「出荷日」入力済データ
---------	--

表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	訂正後納品日[訂正後直接納品先納品日](降順)＞指定納品日[直接納品先納品日](降順)＞出荷日(降順) ＞発注者コード＞最終納品先コード＞直接納品先コード＞連合会伝票No[取引番号]
	訂正後納品日 ※③絞込条件	訂正後直接納品先納品日(降順)
	発注者 ※③絞込条件	発注者コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	連合会伝票No ※③絞込条件	連合会伝票No[取引番号](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引付属番号](昇順)

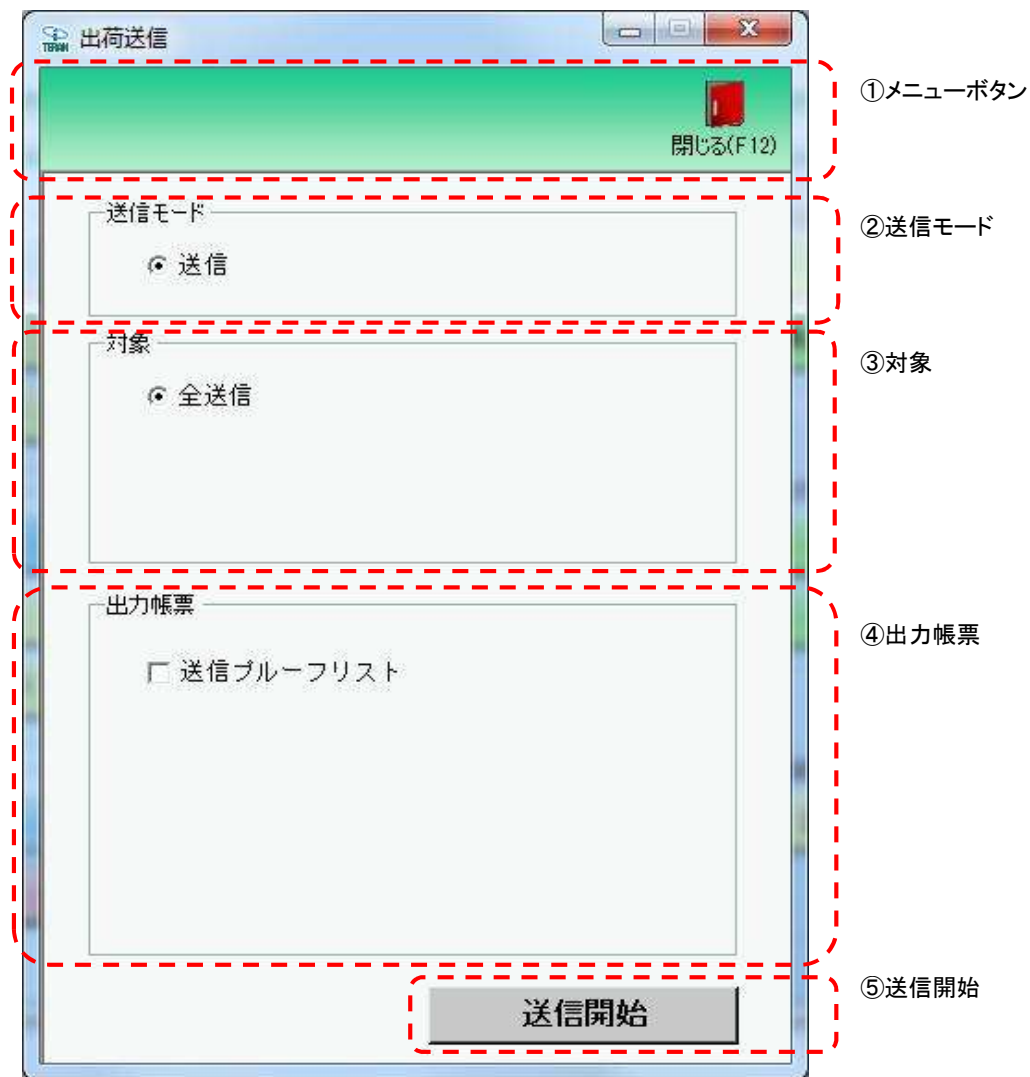
画面名	出荷確定
-----	------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③絞込条件	訂正後納品日	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
2	③絞込条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
3	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	連合会伝票No	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
5	③絞込条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
6	④明細一覧	訂正後納品日	訂正後直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
7	④明細一覧	指定納品日	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
8	④明細一覧	出荷日	出荷日(予備文字列1)	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④明細一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
10	④明細一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
11	④明細一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
12	④明細一覧	連合会伝番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	不可			
13	④明細一覧	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
14	④明細一覧	原価金額合計	出荷原価金額合計	数値	10	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④明細一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注入力画面作成 2:ファイル入力作成

画面名 出荷送信

画面内容 出荷確定済データの送信を行います

画面レイアウト



画面名	出荷送信
-----	------

画面操作方法
◆ 出荷データを送信する ①.送信と同時に出力する帳票を選択します ②.送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます

画面名	出荷送信
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
送信モード ※②送信モード	初期表示状態 ・『送信』ラジオボタンが選択されている状態
対象 ※③対象	・『全送信』モードのみとなります ----- 初期表示状態 ・『全送信』ラジオボタンが選択されている状態
出力帳票 ※④出力帳票	・「④出力帳票」内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします ----- 初期表示状態 ・チェックボックスは『送信ブルーリスト』が選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、 全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
送信開始ボタン ※⑤送信開始	・「③対象」で選択した該当出荷確定済データを送信します ★送信データチェック 以下のデータが含まれている場合はエラーメッセージを表示し送信されません ・基本JANコードが“0”または14桁のコード以外 ・最終納品先／直接納品先コードが8桁のコード以外 ※上記の原因は受注ファイル入力の際の設定データによるもの ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷送信
-----	------

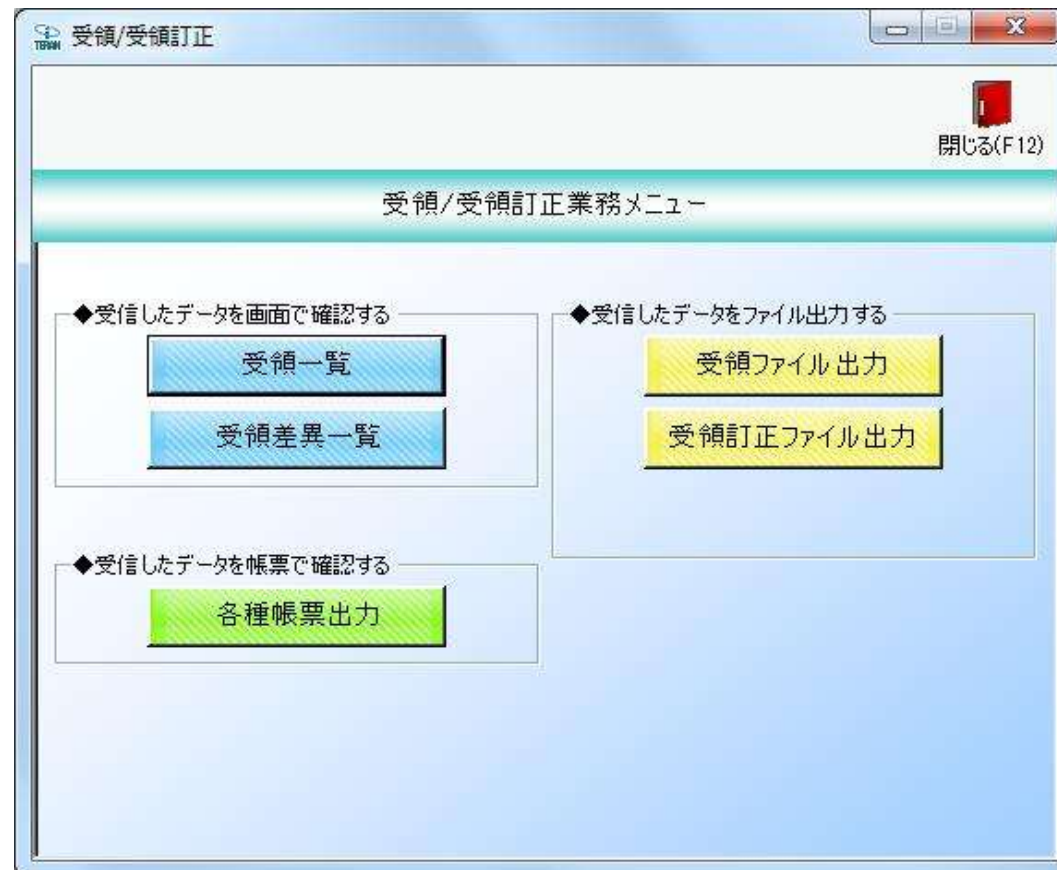
表示対象データ	出荷送信データは以下データを対象とします ・出荷確定済＋未送信データ ・「出荷データ有無区分」が「00:必要明細」のデータ ※「出荷データ有無区分」が「01:不要明細」のデータは送信対象外です
---------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	受領／受領訂正メニュー画面
-----	---------------

画面内容	受領／受領訂正メニュー
------	-------------

画面レイアウト



画面名 受領一覧画面

画面内容 受信した受領、受領訂正データを一覧画面で確認します

画面レイアウト

受領一覧

閉じる(F12)

対象期間

計上日

20161124

検索

絞込条件

データ種

発注者

最終納品先

連合会伝票番号

伝票番号

確認一覧

詳細	データ種	計上日	指定納品日	発注者	最終納品先	直接納品先	連合会伝票番号	伝票番号	数量合計	原価金額合計
詳細	0:受領	20110703	20110703	9991125:中央DC	9991125:中央DC	9991125:中央DC	00000001	0000000001	6	9,552
詳細	0:受領	20101220	20101220	9991125:中央DC	9991125:中央DC	9991125:中央DC	00000002	0000000002	20	22,700
詳細	1:受領訂正	20101220	20101220	9991125:中央DC	9991125:中央DC	9991125:中央DC	00000003	0000000003	6	11,952

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

画面名	受領一覧画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆ 受領データ、受領訂正データを確認する
 - ①.『対象期間』に表示対象の計上日を入力します
 - ②.『検索』ボタンを押すことで、「確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③.「確認一覧」に表示されたデータを絞り込むには、「絞り込条件」を指定します
 - ④.『詳細』ボタンを押すことで、データ種別明細画面を表示します

画面名	受領一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/受領訂正業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象期間 ※②対象期間	・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込みます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

確認一覧
※④確認一覧

- ・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します
- ・『詳細』ボタンを押下することで、各データ種の明細画面を開きます
 - 受領データ ⇒ 受領明細画面
 - 受領訂正データ ⇒ 受領訂正明細画面

初期表示状態
・全項目データ非表示

画面名	受領一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ ・受領訂正データ
---------	--

表示並び順	確認一覧 ※④確認一覧	計上日(降順)＞指定納品日(降順)＞発注者コード＞最終納品先コード＞直接納品先コード
	データ種 ※③絞込条件	＞連合会伝票番号[取引番号]＞データ種 データ種(昇順) ※「0:受領」＞「1:受領訂正」の順
	発注者 ※③絞込条件	発注者コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	連合会伝票番号 ※③絞込条件	連合会伝票番号[取引番号](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引付属番号](昇順)

画面名	受領一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	データ種	データ種を「0:受領」「1:受領訂正」で表示する	全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:受領 1:受領訂正
4	③絞込条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字／ 全角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字／ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③絞込条件	連合会伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
8	④確認一覧	データ種	データ種を「0:受領」「1:受領訂正」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:受領 1:受領訂正
9	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④確認一覧	指定納品日	(受領)直接納品先納品日 (受領訂正)自由使用欄半角カナ	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
11	④確認一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字	13/20	-	-	不可			
12	④確認一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字	13/20	-	-	不可			
13	④確認一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字	13/20	-	-	不可			
14	④確認一覧	連合会伝番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
15	④確認一覧	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
16	④確認一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領明細画面

画面内容 受領データを受領明細画面で確認します

画面レイアウト

②伝票番号

電子記録債権サービスでのお支払の場合、
電子記録債権金額は、日生協原価金額に同じです。
電子記録債権満期日は、左記記載の覚書によります。

支払期日は、現行の商品取引契約書及び商品取引契約書に関する覚書によります。
支払方法は、現行の商品取引契約書及び商品取引契約書に関する覚書によります。
商品受入検査終了日は、納品日の3日以内です。

①メニュー
ボタン

連合会伝票番号

7912785

取引情報

発注者コード	最終納品先コード	直接納品先コード	不定貫区分	特売区分	伝票区分	日生協伝票区分	発注帳合企業コード	税率
発注者名	最終納品先名	直接納品先名		TA区分	分類コード	出荷データ有無区分	日生協支部所区分	
222	2221908	2221234	00:通常	01:通常	0	10	4902220000005	8.0
〇〇生協	渋谷新南口店	店舗センター		00	0	00	33	
伝票番号	指定納品日	計上日	発注日					自由使用欄
	訂正後納品日	最終納品日					日生協メッセージ	
0000000001	20161209	20161209	20161209	:				11003110902
	20161209	20161209					3/18(285139ツイカ	

取引明細情報

日生協商品コード	基本JANコード	JANコード	行	納品期限	コード区分	発注単位	受領単位数	受領数量	日生協原単価	受領原価金額	
	商品名			バンドル数	会員商品コード	原材料支給	出荷単位数	出荷数量	売単価	受領売価金額	
99999999999	99999999999	99999999999	0001	20121209	00:個	1	1	1.0	100.00	100	
テスト商品名			1		9999999999		1	1.0	200	200	

数量合計 6 原価金額合計 9,552 売価金額合計 23,880

③取引情報

④取引明細

画面名	受領明細画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆ 受領データを確認する
 - ①.[受領一覧]画面で選択した受領データを確認します

画面名	受領明細画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
連合会伝票番号テキストボックス ※②伝票番号	・『④取引明細』に『連合会伝票番号』テキストボックスに表示された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領一覧]画面で選択した連合会伝票番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・[受領一覧]画面で選択した受領データの取引情報を表示します
取引明細 ※④取引明細	初期表示状態 ・[受領一覧]画面で選択した受領データの明細情報を表示します

画面名	受領明細画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ
---------	----------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名 受領訂正明細画面

画面内容 受領訂正データを受領明細画面で確認します

画面レイアウト

②伝票番号

電子記録債権サービスでのお支払の場合、
電子記録債権金額は、日生協原価金額に同じです。
電子記録債権満期日は、左記記載の覚書によります。

支払期日は、現行の商品取引契約書及び商品取引契約書に関する覚書によります。
支払方法は、現行の商品取引契約書及び商品取引契約書に関する覚書によります。
商品受入検査終了日は、納品日の3日以内です。

①メニュー
ボタン

③取引情報

連合会伝票番号
5616472

取引情報

発注者コード	最終納品先コード	直接納品先コード	不定貴区分	特売区分	伝票区分	日生協伝票区分	発注帳合企業コード	税率
発注者名	最終納品先名	直接納品先名		TA区分	分類コード		日生協部支所区分	
222	2221908	2221234	00:通常	01:通常	0	10	4902220000005	8.0
〇〇生協	渋谷新南口店	店舗センター		00	0		33	
伝票番号	指定納品日	計上日						自由使用欄
								日生協メッセージ
0000000001	20161209	20161209						11003110902
						3/18(285139 ツイカ		

④取引明細

取引明細情報

日生協商品コード	基本JANコード	JANコード	行	コード区分			訂正数量	日生協原単価	訂正原価金額	返品コード
商品名				バンドル数	会員商品コード	原材料支給		売単価	訂正受領金額	
99999999999	99999999999	99999999999	0001		00:個		1.0	100.00	100	
テスト商品名			1		99999999999			200	200	100:受領

数量合計 6 原価金額合計 11,952 売価金額合計 29,880

画面名	受領訂正明細画面
-----	----------

画面操作方法

◆ 受領訂正データを確認する

- ①.[受領一覧]画面で選択した受領訂正データを確認します

画面名	受領訂正明細画面
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
連合会伝票番号テキストボックス ※②伝票番号	・『④取引明細』に『連合会伝票番号』テキストボックスに表示された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領一覧]画面で選択した連合会伝票番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・[受領一覧]画面で選択した受領訂正データの取引情報を表示します
取引明細 ※④取引明細	初期表示状態 ・[受領一覧]画面で選択した受領訂正データの明細情報を表示します

画面名	受領訂正明細画面
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領訂正データ
---------	------------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名 受領差異確認一覧画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領データとの差異を一覧画面で確認します

画面レイアウト

受領差異確認一覧

出荷データを再送信すると当画面に表示される内容も更新されます。
※再送信した出荷データと受領データで差異を確認しています。

閉じる(F12)

対象期間

指定納品日 ~ 20161124 検索

絞込条件

連合会伝票番号 伝票番号 発注者 最終納品先 差異区分

差異確認一覧

詳細	指定納品日	連合会伝票番号	伝票番号	発注者	最終納品先	出荷数量計	受領数量計	出荷原価金計	受領原価金計	差異区分
詳細	20110703	0000000001	0000000001	9991125:中央DC	9991125:中央DC	0	6	0	9,552	9:差異あり
詳細	20101220	0000000002	0000000002	9991125:中央DC	9991125:中央DC	0	20	0	22,700	9:差異あり
詳細	20101220	0000000003	0000000003	9991125:中央DC	9991125:中央DC	0	-6	0	-11,952	9:差異あり

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

画面名	受領差異確認一覧画面
-----	------------

画面操作方法

◆ 出荷データ、受領データの差異を確認する

- ①.『対象期間』に表示対象の指定納品日を入力します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「差異確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③.「差異確認一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
- ④.『詳細』ボタンを押すことで、受領差異確認明細画面を開きます

画面名	受領差異確認一覧画面
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領／返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『指定納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します ・「④確認一覧」の表示対象データ内で、出荷データ、受領データのどちらかに、同一取引番号のデータが複数存在した場合、警告メッセージを表示し、何もしないで、元の状態に戻ります ※『指定納品日』に入力した値は保持します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象期間 ※②対象期間	・『指定納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・左右の『指定納品日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『指定納品日』テキストボックスが入力可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『差異確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード: 名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード: 名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

差異確認一覧
※④確認一覧

・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します

・『詳細』ボタンを押下することで、出荷/受領差異明細画面を開きます

・「差異区分」は以下のキー項目によって、以下データ種の差異を判定します

★マッチングキー項目

出荷データ：「取引先GLN」「取引先コード」「支払法人コード」「取引付属番号」「最終納品先コード」「直接納品先納品日」
受領データ：「取引先GLN」「取引先コード」「支払法人コード」「取引付属番号」「最終納品先コード」「直接納品先納品日」

★対象データ種

出荷データ(送信済)、受領データ
※受領訂正データは対象外となります。

★差異判定キー

出荷と受領でマッチしたデータに関して、以下の項目をキーとして差異を判定します

出荷数量合計

×

受領数量合計

⇒差異がある場合は「出荷数量計」「受領数量計」を赤字で表示

出荷原価金額合計

×

受領原価金額合計

⇒差異がある場合は「出荷原価金計」「受領原価金計」を赤字で表示

訂正後直接納品先納品日(出荷)

×

計上日(受領)

⇒差異がある場合は「指定納品日」を赤字で表示

★差異区分種類

※以下、出荷は送信済み出荷データを指すものとし、受領は受領データをサマリーした結果を指すものとします

0:一致

: 出荷データと受領データの差異判定キーが一致している状態

⇒全項目黒字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「0:一致」になります】

出荷 = 受領

1:出荷のみ

: 出荷データに対する受領データが存在しない状態

⇒出荷データ項目は全て赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「1:出荷のみ」になります】

出荷あり、受領なし

2:受領のみ

: 受領データに対する出荷データが存在しない状態

⇒受領データ項目は全て赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「2:受領のみ」になります】

出荷なし、受領あり

4:差異あり

: 出荷データと受領データの差異判定キーのいずれかが異なっている状態

⇒差異がある項目を赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「4:差異あり」になります】

出荷 ≠ 受領

初期表示状態

・全項目データ非表示

画面名	受領差異確認一覧画面
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ ※出荷と受領で異なる値が設定された場合は受領データの値を表示します
---------	---

表示並び順	差異確認一覧 ※④確認一覧	指定納品日＞連合会伝票番号[取引番号]> 伝票番号[取引付属番号]> 発注者コード> 最終納品先コード
	連合会伝票番号 ※③絞込条件	連合会伝票番号[取引番号](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引付属番号](昇順)
	発注者 ※③絞込条件	発注者コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	差異区分 ※③絞込条件	差異区分(昇順) ※「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「4:差異あり」の順

画面名	受領差異確認一覧画面
-----	------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	指定納品日(左)	指定納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	指定納品日(右)	指定納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	連合会伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
4	③絞込条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
5	③絞込条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	③絞込条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」 「1:出荷のみ」「2:受領のみ」 「9:差異あり」で表示する	全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 9:差異あり
8	④確認一覧	指定納品日	指定納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④確認一覧	連合会伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
10	④確認一覧	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
11	④確認一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
12	④確認一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
13	④確認一覧	出荷数量計	数量合計(出荷)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
14	④確認一覧	受領数量計	数量合計(受領)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
15	④確認一覧	出荷原価金額計	原価金額合計(出荷)	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	受領原価金額計	原価金額合計(受領)	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	差異区分	該当データの差異を「0:一致」 「1:出荷のみ」「2:受領のみ」 「9:差異あり」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 9:差異あり

画面名 受領差異確認明細画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領との差異を明細画面で確認します

画面レイアウト

受領差異確認明細

閉じる(F12)

連合会伝票番号

5616472

②伝票番号

取引情報

発注者コード	最終納品先コード	直接納品先コード	不定費区分	特売区分	伝票区分	日生協伝票区分	発注帳合企業コード	税率
発注者名	最終納品先名	直接納品先名		TA区分	分類コード	出荷データ有無区分	日生協部支所区分	
222	2221908	2221234	00:通常	01:通常	0	10	4902220000005	8.0
〇〇生協	渋谷新南口店	店舗センター		00	0	00	33	
伝票番号	指定納品日	計上日	発注日					
	訂正後納品日	最終納品日						
0000000001	20161209	20161209	20161209					
	20161209	20161209						

取引明細情報

日生協商品コード	基本JANコード	JANコード	行	納品期限	会員商品コード	発注単位		出荷数量	受領数量		
商品名				バンドル数	出荷原価金額	受領原価金額					
999999999999	999999999999	999999999999	0001	20121209	9999999999	1		1.0	1.0		
テスト商品名			1		100	100					

出荷数量合計 0 受領数量合計 -6 出荷原価金額合計 0 受領原価金額合計 -11,952

①メニュー
ボタン

③取引情報

④取引明細

画面名	受領差異確認明細画面
-----	------------

画面操作方法

- ◆ 出荷データ、受領データの差異を明細画面で確認する
 - ①.[受領差異確認一覧]画面で選択したデータを確認します

画面名	受領差異確認明細画面
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ ※出荷と受領で異なる値が設定された場合は受領データの値を表示します
---------	---

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名 各種帳票出力画面

画面内容 受領受信ブルーリスト・受領訂正受信ブルーリスト・違算明細書の出力を行います

画面レイアウト

【受領受信ブルーリスト】
【受領訂正受信ブルーリスト】
選択時

各種帳票出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

出力帳票

☒ 受領受信ブルーリスト

☐ 受領訂正受信ブルーリスト

☐ 違算明細書

出力条件

計上日 [] ~ []

受信日 [] ~ []

発注者 []

最終納品先 []

伝票番号 []

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名 各種帳票出力画面

画面内容 受領受信ブルーリスト・受領訂正受信ブルーリスト・違算明細書の出力を行います

画面レイアウト

【違算明細書】
選択時

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名	各種帳票出力画面
-----	----------

画面操作方法
◆各種帳票の出力をする ①.出力を行う帳票を選択します ②.出力条件を入力、選択します ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	各種帳票出力画面
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領／受領訂正業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ----- 初期表示状態 ・『受領受信ブルーフリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受領受信ブルーフリスト』『受領訂正受信ブルーフリスト』『違算明細書』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内テキストボックス、コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『発注者』は「発注者コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定」 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード：名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ・『差異区分』は以下のキーによって出荷データと受領データの差異を判定します ★キー項目 出荷データ 「取引先GLN」「取引先コード」「支払法人コード」「取引付属番号」「最終納品先コード」「直接納品先納品日」 受領データ 「取引先GLN」「取引先コード」「支払法人コード」「取引付属番号」「最終納品先コード」「直接納品先納品日」 ★差異区分種類 0：一致 ：キー項目が同じ出荷データと受領データの「数量合計」「原価金額合計」が一致している状態 9：差異あり：キー項目が同じ出荷データと受領データの「数量合計」「原価金額合計」のいずれかに差異がある状態 ・『違算明細書』ラジオボタンが選択されている時、出力条件『計上日』は必須項目となり、初期表示としてシステム日付が表示されます

機能名称	機能説明
	初期表示状態 ・各条件が入力/選択可能な状態

画面名	各種帳票出力画面
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 「②出力帳票」にて『受領受信ブルーリスト』選択時 ・受領データ 「②出力帳票」にて『受領訂正受信ブルーリスト』選択時 ・受領訂正データ 「②出力帳票」にて『違算明細書』選択時 ・送信済出荷データ、受領データ
---------	--

表示並び順 ※③出力条件	受領受信ブルーリスト・受領訂正受信ブルーリスト	
	計上日(左)	計上日(降順)
	計上日(右)	計上日(降順)
	受信日(左)	受信日(降順)
	受信日(右)	受信日(降順)
	発注者	発注者コード(昇順)
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号	伝票番号[取引付属番号](昇順)
	違算明細書	
	受信日(左)	受信日(降順)
	受信日(右)	受信日(降順)
	発注者	発注者コード(昇順)
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)
	差異区分	差異区分(昇順) ※「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「9:差異あり」の順

画面名	各種帳票出力画面
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(受領受信ブルーリスト／受領訂正受信ブルーリスト選択時)											
1	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
2	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
3	③出力条件	受信日(左)	受信日	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	受信日(右)	受信日	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	選択/入力			
出力条件(違算明細書選択時)											
8	③出力条件	指定納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
9	③出力条件	指定納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
10	③出力条件	受信日(左)	受信日	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
11	③出力条件	受信日(右)	受信日	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
12	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
13	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
14	③出力条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「9:差異あり」から選択	全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 9:差異あり

画面名 受領データファイル出力

画面内容 受領データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '受領データファイル出力' (Receipt Data File Output). The window contains the following elements:

- ①メニューボタン**: A red square button labeled '閉じる(F12)' (Close (F12)) in the top right corner.
- ②ファイル形式**: A section titled 'ファイル形式' (File Format) containing two radio buttons: 'CSV形式' (CSV Format) and '固定長' (Fixed Length).
- ③出力条件**: A section titled '出力条件' (Output Conditions) containing five rows of dropdown menus: '計上日' (Posting Date), '受信日' (Receiving Date), '発注者' (Orderer), '最終納品先' (Final Delivery Destination), and '伝票番号' (Invoice Number). Each row has a '~' symbol between the dropdowns.
- ④出力ファイルパス**: A section titled '出力ファイルパス' (Output File Path) containing a text input field and a '参照' (Reference) button.
- ⑤出力処理開始**: A large button labeled '出力処理開始' (Start Output Processing) at the bottom center.

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受領データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領／返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックス、テキストボックスにて選択/入力した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『発注者』は「発注者コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定」 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・各条件が入力/選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・受領データ
--------------------	---

表示並び順	計上日(左) ※③出力条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※③出力条件	計上日(降順)
	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)
	発注者 ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引付属番号](昇順)

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
2	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
3	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	選択/入力			
8	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 受領訂正データファイル出力

画面内容 受領訂正データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受領訂正データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 受領訂正データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受領訂正データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領／返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックス、テキストボックスにて選択/入力した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『発注者』は「発注者コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定」 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・各条件が入力/選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受領訂正データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・受領訂正データ
--------------------	---

表示並び順	計上日(左) ※③出力条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※③出力条件	計上日(降順)
	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)
	発注者 ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引付属番号](昇順)

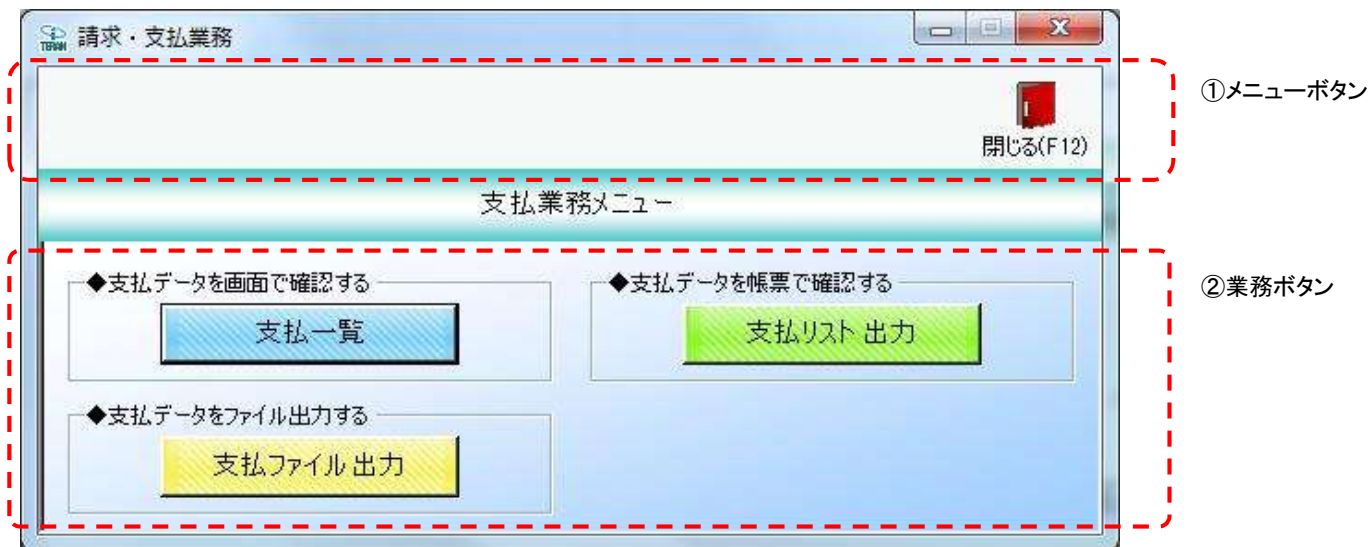
画面名	受領訂正データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
2	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
3	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	選択/入力			
8	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 支払業務メニュー

画面内容 支払データの確認を行います

画面レイアウト



画面名 支払一覧

画面内容 受信した支払データを一覧表示します

画面レイアウト

①メニューボタン

②対象

③合計情報

④明細サマリ

⑤絞込条件

⑥支払一覧

支払一覧

受信日 2017/01/25 18:54:43 ~ 締め日 検索

支払合計情報

発注者	支払内容	支払内容(個別)	支払内容(名称)	金額
111:中央DC	3001相殺前支払額 0			102,000
111:中央DC	3003支払額	0		102,000
222:中央DC	3001相殺前支払額 0			102,000
222:中央DC	3003支払額	0		102,000

支払明細サマリ情報

発注者	伝票件数計	支払金額合計	計上部署
111:中央DC	5	102,000	表示
222:中央DC	5	102,000	表示
999:中央DC	5	102,000	表示

発注者 222:中央DC

計上部署	伝票件数計	支払金額合計	条件設定
09991127:チウウオD	5	102,000	設定

支払データ絞込条件

発注者 計上部署 計上日 連合伝番 支払内容

支払データ一覧

計上日	連合会伝番号	発注者コード	計上部署コード	請求引先コード	伝票区分	支払金額	税区分	支払内容
支払日		発注者名	計上部署名	請求取引先名	分類コード		税率	日生協伝区分
20170215	1110000005	999	09991125	10999999	10		00無指定	1001:仕入明細
20170301		中央DC	チウウオDC	テスト利用会社1	1006	32,000	8.0	10:在庫/通過付
20170210	1110000004	999	09991125	10999999	10		00無指定	1001:仕入明細
20170301		中央DC	チウウオDC	テスト利用会社1	1006	12,000	8.0	32:直送/直発注
20170201	1110000003	999	09991125	10999999	10		00無指定	1001:仕入明細
20170301		中央DC	チウウオDC	テスト利用会社1	1006	45,000	8.0	10:在庫/通過付
20170130	1110000002	999	09991125	10999999	10		00無指定	1006:受領訂正明

画面名	支払一覧
-----	------

画面操作方法

◆ 支払データを確認する

- ①.表示対象のデータを「対象」で「受信日」コンボボックス、「締め日」コンボボックスから選択します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「支払合計情報」「支払明細サマリ情報」「支払データ一覧」に支払データが表示されます
- ③.「支払データ一覧」に表示するデータを絞り込む場合は、「支払データ絞り込条件」で条件を指定します
- ④.計上部署毎の支払明細情報を確認したい時は、計上部署表示欄にある『設定』ボタンを押します
「支払データ一覧」に、設定した条件に該当するデータが表示されます

画面名	支払一覧
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、支払業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象グループボックス ※②対象	・「受信日」、「締め日」コンボボックスで、支払データを表示する対象を指定します ・『検索』ボタンを押下することで、「受信日」「締め日」コンボボックスで指定した範囲内の支払データを、以下場所に表示します 「③合計情報」欄には、支払内容が“3001”、“3003”のデータを一覧表示します 「④明細サマリ」の「総合計」欄には、支払内容が“1001”～“1006”のデータの合計を計算して表示します 「④明細サマリ」の「発注者」欄には、支払内容が“1001”～“1006”のデータを、発注者毎の合計を計算して表示します 「④明細サマリ」の「計上部署舗」欄には何も表示しません 「⑤絞込条件」の各コンボボックスには、対象データの絞込条件が選択可能になります 「⑥支払一覧」には、対象データが一覧表示されます ※「受信日」「締め日」を選択しないで『検索』ボタンを押下した場合、警告メッセージが出て、支払データを表示することは出来ません ----- 初期表示状態 ・「受信日」コンボボックスは、支払データの受信日が選択可能な状態になります ・「締め日」コンボボックスは、支払データの請求締め日が選択可能な状態になります ・『検索』ボタンは押下可能な状態になります
支払合計情報グループボックス ※③合計情報	・支払データの支払内容が“3001”、“3003”のデータを一覧表示します ※当データは、「④明細サマリ」「⑥支払一覧」の合計には用いません ----- 初期表示状態 ・データ非表示の状態
支払明細サマリ情報グループボックス ※④明細サマリ	・「総合計」欄には、支払データの支払内容が“3001”、“3003”のデータの合計を計算して表示します ・「発注者」欄には、支払データの支払内容が“1001”～“1006”のデータを、発注者毎の合計を計算して表示します ・「発注者」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「計上部署舗」欄に該当発注者の計上部署毎の合計を計算して表示します ・「計上部署」欄の『設定』ボタンを押下することによって、「⑤絞込条件」のコンボボックスを以下の状態にし、「⑥支払一覧」に該当のデータを表示します 発注者 ⇒ 該当の発注者が自動的に選択される 計上部署 ⇒ 該当の計上部署が自動的に選択される 計上日 ⇒ 自動的に空白が選択される 伝票番号 ⇒ 自動的に空白が選択される 支払内容 ⇒ 自動的に空白が選択される ----- 初期表示状態 ・データ非表示の状態

機能名称	機能説明
支払データ絞込条件グループボックス ※⑤絞込条件	・「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1001”～“1006”のデータから、絞込条件コンボボックスは作成されます ・各コンボボックスを指定すると同時に、「⑥支払一覧」に表示されているデータが絞り込まれます ・各コンボボックスで指定した条件は全てAND条件となりますが、各コンボボックス間の絞込は行いません 初期表示状態 ・選択不可の状態
支払データ一覧 ※⑥支払一覧	・「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1001”～“1006”のデータを一覧表示します ・「⑤絞込条件」で絞込条件を指定した場合は、条件に該当するデータを表示します 初期表示状態 ・データ非表示の状態

画面名	支払一覧
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・支払データ
---------	----------------------------------

表示並び順	受信日(右) ※②対象	受信日(降順)
	受信日(左) ※②対象	受信日(降順)
	締め日(右) ※②対象	対象期間終了日(降順)
	締め日(左) ※②対象	対象期間終了日(降順)
	支払合計情報 ※③合計情報	発注者コード>支払内容
	発注者欄 ※④明細サマリ	発注者コード(昇順)
	計上部署欄 ※④明細サマリ	計上部署コード(昇順)
	発注者 ※⑤絞込条件	発注者コード(昇順)
	計上部署 ※⑤絞込条件	計上部署コード(昇順)
	計上日(左) ※⑤絞込条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※⑤絞込条件	計上日(降順)
	伝票番号(左) ※⑤絞込条件	取引番号(昇順)
	伝票番号(右) ※⑤絞込条件	取引番号(昇順)
	支払内容 ※⑤絞込条件	支払内容(昇順)
	支払データ一覧 ※⑥支払一覧	計上日(降順)>発注者コード(昇順)>計上部署コード(昇順)>取引番号(昇順)

画面名	支払一覧
-----	------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
2	②対象	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
3	②対象	締め日(左)	対象期間終了	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	②対象	締め日(右)	対象期間終了	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③合計情報	発注者	発注者コード/ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
6	③合計情報	支払内容	支払内容	半角文字	4	-	-	不可			以下に従い出力 3001:相殺前支払額 3003:支払額
7	③合計情報	支払内容(個別)	支払内容(個別)	半角文字	4	-	-	不可			
8	③合計情報	支払内容(名称)	支払内容(個別名称)	全角文字	25	-	-	不可			
9	③合計情報	金額	支払金額	数値	11	0	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
10	④明細サマリ	総伝票件数計	支払内容が“1001”~“1006” の支払データの伝票件数合	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
11	④明細サマリ	総支払金額合計	支払内容が“1001”~“1006” の支払データの支払金額合	数値	11	0	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
12	④明細サマリ	発注者	発注者コード/ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
13	④明細サマリ	伝票件数計 ※発注者	支払内容が“1001”~“1006” の支払データの該当発注者 の伝票件数合計	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
14	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1001”~“1006” の支払データの該当発注者 の支払金額合計	数値	11	0	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④明細サマリ	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称(カナ)	半角文字	13/20	-	-	不可			
16	④明細サマリ	伝票件数計 ※店コード	支払内容が“1001”~“1006” の支払データの該当発注者 の該当計上部署の伝票件数	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1001”~“1006” の支払データの該当発注者 の該当計上部署の支払金額	数値	11	0	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
18	⑤絞込条件	発注者	発注者コード/ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
19	⑤絞込条件	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称(カナ)	半角文字	13/20	-	-	選択			
20	⑤絞込条件	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
21	⑤絞込条件	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
22	⑤絞込条件	伝票番号(左)	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
23	⑤絞込条件	伝票番号(右)	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
24	⑤絞込条件	支払内容	支払内容	半角文字	4	-	-	選択			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1004:値引明細 1006:受領訂正明細

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
25	⑥支払一覧	計上日	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
26	⑥支払一覧	支払日	支払日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
27	⑥支払一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
28	⑥支払一覧	発注者コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
29	⑥支払一覧	発注者名	発注者名称	全角文字	20	-	-	不可			
30	⑥支払一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13	-	-	不可			
31	⑥支払一覧	計上部署名	計上部署名称(カナ)	半角文字	20	-	-	不可			
32	⑥支払一覧	請取引先コード	請求取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
33	⑥支払一覧	請求取引先名	請求取引先名	全角文字	20	-	-	不可			
34	⑥支払一覧	伝票区分	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
35	⑥支払一覧	分類コード	商品分類(中)	半角文字	10	-	-	不可			
36	⑥支払一覧	支払金額	支払金額	数値	11	0	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
37	⑥支払一覧	税区分	税区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 00:無指定
38	⑥支払一覧	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
39	⑥支払一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4	-	-	選択			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1004:値引明細 1006:受領訂正明細
40	⑥支払一覧	日生協伝区分	処理種別	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 10:在庫／通過仕入・物の移動伴う 12:在庫／通過仕入・金額のみ 30:直送／直発注・物の移動伴う 32:直送／直発注・金額のみ

画面名 支払リスト出力

画面内容 支払リストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名	支払リスト出力
-----	---------

画面操作方法

- ◆ 支払リストを出力する
 - ①. 出力を行う帳票を選択します
 - ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③. 出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	支払リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、支払業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ----- 初期表示状態 ・『支払合計リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『支払合計リスト』『支払明細リスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「“～”の左にあるコンボボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	支払リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・支払データ
---------	---

表示並び順	締め日（左） ※③出力条件	対象期間終了日（降順）
	締め日（右） ※③出力条件	対象期間終了日（降順）
	発注者 ※③出力条件	発注者コード（昇順）
	計上部署 ※③出力条件	計上部署コード（昇順）
	受信日（左） ※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右） ※③出力条件	受信日（降順）

画面名	支払リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	対象期間終了日(左)	対象期間終了	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	対象期間終了日(右)	対象期間終了	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
4	③出力条件	計上部署	計上部署コード／ 計上部名称(カナ)	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③出力条件	受信日(左)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
6	③出力条件	受信日(右)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する

画面名 支払データファイル出力

画面内容 支払データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "支払データファイル出力" (Payment Data File Output). The dialog has a green header bar with a red close button and the text "閉じる(F12)". The main area is divided into several sections, each highlighted with a red dashed box and a numbered callout:

- ①メニューボタン: Points to the close button in the header bar.
- ②ファイル形式: Points to the "出力ファイル形式" (Output File Format) section, which contains two radio buttons: "CSV形式" (selected) and "固定長" (Fixed Length).
- ③出力条件: Points to the "出力条件" (Output Conditions) section, which contains four rows of dropdown menus for "締め日" (Closing Date), "発注者" (Orderer), "計上部署" (Accounting Department), and "受信日" (Receiving Date). The first and last rows have a tilde (~) between the dropdowns, indicating a date range.
- ④出力ファイルパス: Points to the "出力ファイルパス" (Output File Path) section, which contains a text input field and a "参照" (Reference) button.
- ⑤出力処理開始: Points to the "出力処理開始" (Start Output Processing) button at the bottom right.

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 支払データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、支払業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当データは存在しません	出力対象のデータが存在しない状態で、『出力処理開始』ボタンを押下した時、 「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、「③出力条件」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが想定されます 「③出力条件」にて条件を再度指定してから『出力処理開始』ボタンを押下してください

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

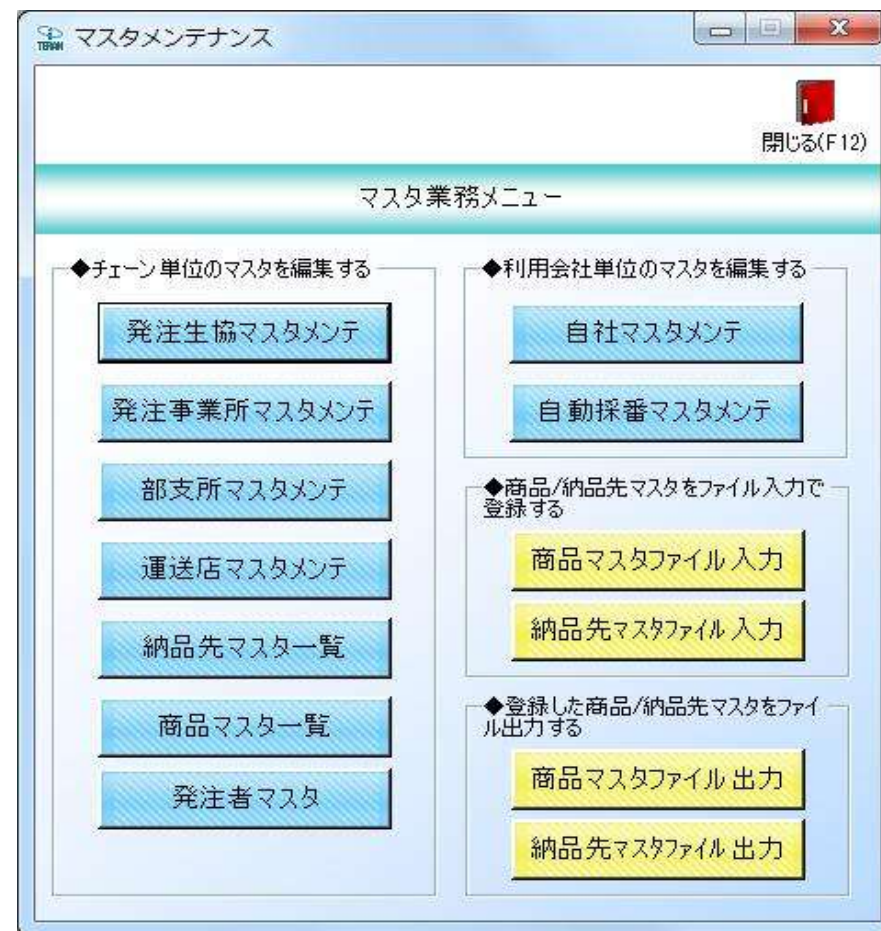
表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・支払データ
--------------------	---

表示並び順	締め日(左) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	締め日(右) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	発注者 ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	計上部署 ※③出力条件	計上部署コード(昇順)
	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)

画面名	マスタメンテメニュー画面
-----	--------------

画面内容	マスタメンテメニュー
------	------------

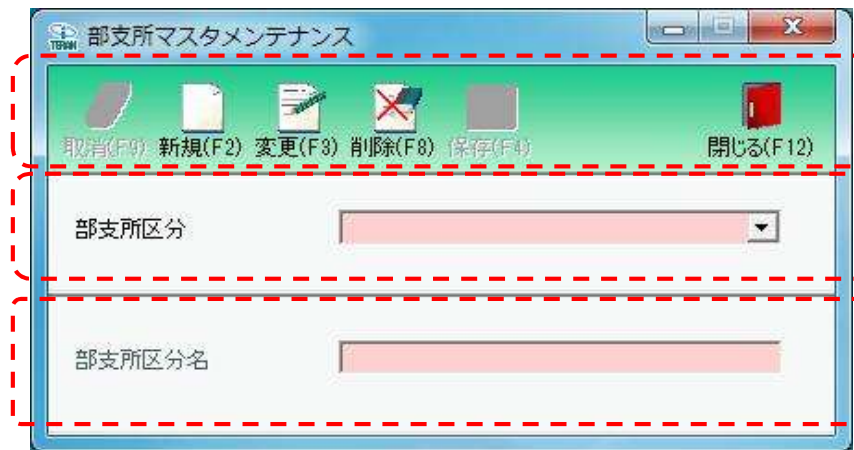
画面レイアウト



画面名	部支所マスタメンテ
-----	-----------

画面内容	部支所マスタの新規作成、変更、削除を行います
------	------------------------

画面レイアウト



①メニューボタン

②部支所区分

③設定情報

画面名	部支所マスタメンテ
-----	-----------

画面操作方法

◆部支所マスタを新規登録する

- ①.『部支所区分』コンボボックスに該当の部支所区分を入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆部支所マスタを変更する

- ①.『部支所区分』コンボボックスに該当の部支所区分を入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆部支所マスタを削除する

- ①.『部支所区分』コンボボックスに該当の部支所区分を入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	部支所マスタメンテ
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※保存された『部支所区分』がリストに追加されます ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『部支所区分』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ※削除された『部支所区分』がリストから削除されます ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『部支所区分』コンボボックスに入力した「部支所区分」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『部支所区分』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『部支所区分』コンボボックスに入力した「部支所区分」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『部支所区分』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『部支所区分』コンボボックスに入力した「部支所区分」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『部支所区分』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
部支所区分コンボボックス ※②部支所区分	・『部支所区分』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※コンボボックスは展開すると、常に登録済のデータが全て表示されます
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態 ・既に部支所マスタに登録されている『部支所区分』のリストが表示される。
設定情報 ※③設定情報	・『部支所区分』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	部支所マスタメンテ
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・部支所マスタ
---------	-----------------------------------

表示並び順	部支所区分 ※②部支所区分	部支所区分(昇順)
-------	------------------	-----------

画面名	部支所マスタメンテ
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②部支所区分	部支所区分	—	半角数字	2	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ	
2	③設定情報	部支所区分名	—	全角文字	20	—	—	入力	○		

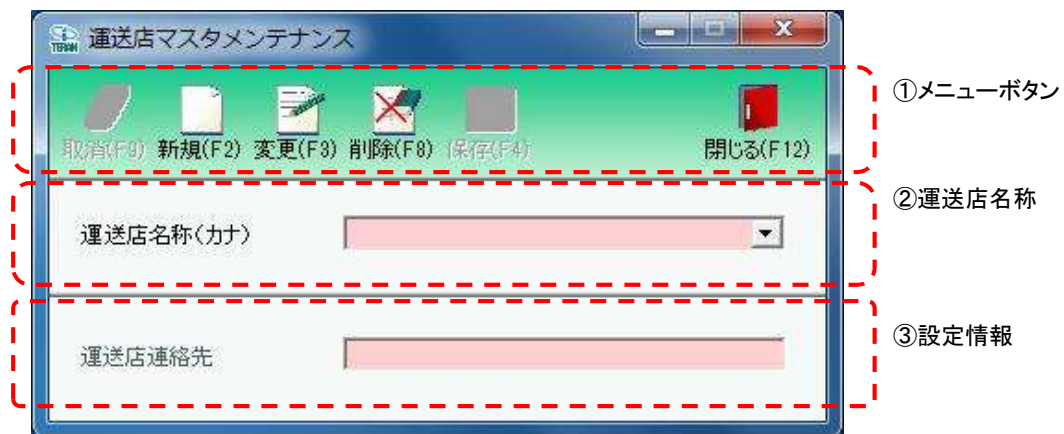
画面名	部支所マスタメンテ
-----	-----------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『部支所区分』コンボボックスに、既に存在する“部支所区分”を入力／選択し、 『新規』ボタンを押下すると、左記メッセージを表示します。 ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した部支所区分が既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない部支所区分を指定してください
2	警告	該当データがありません	『部支所区分』コンボボックスに、存在しない“部支所区分”を入力／選択後、 『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した部支所区分が存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する部支所区分を指定してください
3	警告	部支所区分が入力／選択されていません	『部支所区分』コンボボックスに値を入力／選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを 押下すると、左記メッセージを表示します。 『部支所区分』コンボボックスに値を入力／選択をしてください
4	警告	部支所区分名が入力されていません	『部支所区分名』テキストボックスに値を入力していない状態で、『保存』ボタンを 押下すると、左記メッセージを表示します。 『部支所区分名』テキストボックスに値を入力してください

画面名 運送店マスタメンテナンス

画面内容 運送店マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト



画面名	運送店マスタメンテナンス
-----	--------------

画面操作方法

◆ 運送店マスタを新規登録する

- ①.『運送店名称(カナ)』コンボボックスに該当の運送店コードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『運送店連絡先』を入力をします
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆ 運送店マスタを変更する

- ①.『運送店名称(カナ)』コンボボックスに該当の運送店コードを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『運送店連絡先』を変更をします
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆ 運送店マスタを削除する

- ①.『運送店名称(カナ)』コンボボックスに該当の運送店コードを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	運送店マスタメンテナンス
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※保存された『運送店名称(カナ)』がリストに追加されます ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『運送店名称(カナ)』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ※削除された『運送店名称(カナ)』がリストから削除されます ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『運送店名称(カナ)』コンボボックスに入力した「運送店名称(カナ)」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『運送店名称(カナ)』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『運送店名称(カナ)』コンボボックスに入力した「運送店名称(カナ)」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『運送店名称(カナ)』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『運送店名称(カナ)』コンボボックスに入力した「運送店名称(カナ)」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『運送店名称(カナ)』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
運送店名称(カナ)コンボボックス ※②運送店名称	・『運送店名称(カナ)』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※コンボボックスは展開すると、常に登録済のデータが全て表示されます
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態 ・既に運送店マスタに登録されている『運送店名称(カナ)』のリストが表示される。
設定情報 ※③設定情報	・『運送店名称(カナ)』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	運送店マスタメンテナンス
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・運送店マスタ
---------	-----------------------------------

表示並び順	運送店名称(カナ) ※②運送店名称	運送店名称(カナ)(昇順)
-------	----------------------	---------------

画面名	運送店マスタメンテナンス
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②運送店名称	運送店名称(カナ)	—	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	
2	③設定情報	運送店連絡先	—	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	

画面名	運送店マスタメンテナンス
-----	--------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『運送店名称(カナ)』コンボボックスに、既に存在する“運送店名称(カナ)”を入力／選択し、 『新規』ボタンを押下すると、左記メッセージを表示します。 ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した運送店名称(カナ)が既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない運送店名称(カナ)を指定してください
2	警告	該当データがありません	『運送店名称(カナ)』コンボボックスに、存在しない“運送店名称(カナ)”を入力／選択後、 『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した運送店名称(カナ)が存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する運送店名称(カナ)を指定してください
3	警告	運送店名称(カナ)が入力／選択されていません	『運送店名称(カナ)』コンボボックスに値を入力／選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記メッセージを表示します。 『運送店名称(カナ)』コンボボックスに値を入力／選択をしてください
4	警告	運送店連絡先が入力されていません	『運送店連絡先』テキストボックスに値を入力していない状態で、『保存』ボタンを押下すると、左記メッセージを表示します。 『運送店連絡先』テキストボックスに値を入力してください

画面名 納品先マスター一覧

画面内容 納品先マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、納品先マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト

削除対象	店舗/センターコード	店舗/センターGLN	店舗/センター名(漢字)	店舗/センター名(カナ)
☐	10001	0	テスト店舗1	テスト店舗*1
☐	10002	0	テスト店舗2	テスト店舗*2
☐	10003	0	テスト店舗3	テスト店舗*3
☐	20001	0	テストセンター1	テストセンター1
☐	20002	0	テストセンター2	テストセンター2
☐	20003	0	テストセンター3	テストセンター3

①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面操作方法

◆納品先マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[納品先マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[納品先マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆納品先マスタの削除を行う

- ①.削除対象の納品先マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆納品先マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[納品先マスタメンテナンス]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品先マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「納品先マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「プレビュー」画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
納品先マスター一覧 ※②マスター一覧	・納品先マスターデータを一覧表示します ※[納品先マスターメンテナンス]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテナンス]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	--

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	納品先コード(昇順)
-------	--------------------	------------

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター一覧	店舗/センターコード	納品先コード	半角文字	8	—	—	不可			
3	②マスター一覧	店舗/センターGLN	納品先GLN	半角文字	13	—	—	不可			
4	②マスター一覧	店舗/センター名(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	不可			
5	②マスター一覧	店舗/センター名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20	—	—	不可			

画面名 納品先マスタメンテナンス

画面内容 納品先マスタの新規作成、変更を行います
納品先マスタファイル入力画面で入力した納品先マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

納品先マスタメンテナンス

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4) 閉じる(F12)

店舗/センターコード 99999999

店舗/センターGLN 999999999999

店舗/センター名(漢字)

店舗/センター名(カナ)

作成日 更新日

①メニューボタン

②納品先コード

③設定情報

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタを新規作成をする

- ①.『納品先コード』コンボボックスに登録する納品先コードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.設定情報の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆納品先マスタを変更する

- ①.『納品先コード』コンボボックスから変更対象の納品先コードを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.設定情報の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[納品先マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『納品先コード』コンボボックスに入力した「納品先コード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『納品先コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『納品先コード』コンボボックスに入力した「納品先コード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『納品先コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『納品先コード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	--

表示並び順	納品先コード ※②納品先コード	納品先コード(昇順)
-------	--------------------	------------

画面名	納品先メンテナンス
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②納品先コード	店舗／センターコード	納品先コード	半角文字	8	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	8桁のコードのみ
2	②納品先コード	店舗／センターGLN	納品先GLN	半角文字	13	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	店舗／センター名(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	入力	○	全角文字のみ	
4	③設定情報	店舗／センター名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	
5	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
6	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに、既に存在する“店舗／センターコード”、“店舗／センターGLN”の組合せを入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した店舗／センターコード、店舗／センターGLNの組合せが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない店舗／センターコード、店舗／センターGLNの組合せを指定してください - 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに、存在しない“店舗／センターコード”、“店舗／センターGLN”を入力/選択後、『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した店舗／センターコード、店舗／センターGLNの組合せが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正する場合、存在する店舗／センターコード、店舗／センターGLNの組合せを指定してください
3	警告	店舗／センターコードが入力/選択されてません	『店舗／センターコード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「店舗／センターコードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『店舗／センターコード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	店舗／センターGLNが入力/選択されてません	『店舗／センターGLN』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「店舗／センターGLNが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『店舗／センターGLN』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 商品マスター一覧

画面内容 商品マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、商品マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト

商品マスター一覧

新規/変更(F2)

削除(F8)

全選択(F10)

選択解除(F11)

全印刷(F5)

全プレビュー(F6)

閉じる(F12)

削除対象	日生協商品コード	基本JANコード	JANコード	会員商品コード	商品名称(カナ)	発注単位	日生協原単価
☐	20000001	04902220100001	4902220100001	000100001	テストウビン001	5	100.25
☐	20000002	04902220100002	4902220100002	000100002	テストウビン002	2	200.25
☐	20000003	04902220100003	4902220100003	000100003	テストウビン003	1	300.25
☐	20000004	04902220100004	4902220100004	000100004	テストウビン004	5	111.00
☐	20000005	04902220100005	4902220100005	000100005	テストウビン005	2	222.00
☐	20000006	04902220100006	4902220100006	000100006	テストウビン006	1	333.00

①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面操作方法

◆ 商品マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[商品マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[商品マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆ 商品マスタの削除を行う

- ①.削除対象の商品マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆ 商品マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[商品マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている商品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「商品マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
商品マスター一覧 ※②マスター一覧	- 商品マスターデータを一覧表示します ※[商品マスターメンテナンス]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテナンス]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	--

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	日生協商品コード(昇順)
-------	--------------------	--------------

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター一覧	日生協商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	8	—	—	不可			
3	②マスター一覧	基本JANコード	GTIN	半角文字	14	—	—	不可			
4	②マスター一覧	JANコード	商品コード(取引先)	半角文字	13	—	—	不可			
5	②マスター一覧	会員商品コード	拡張文字列1	半角文字	9	—	—	不可			
6	②マスター一覧	商品名称(カナ)	商品名(カナ)	数値	25	—	—	不可			
7	②マスター一覧	発注単位	発注単位(入数)	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
8	②マスター一覧	日生協原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	不可			

画面名 商品マスタメンテナンス

画面内容 商品マスタの新規作成、変更を行います
商品マスタファイル入力画面で入力した商品マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

①メニューボタン

②商品コード

③設定情報

商品マスタメンテナンス

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4) 閉じる(F12)

日生協商品コード 99999999

基本 JANコード

JANコード

会員商品コード

商品名称(カナ)

発注単位 0

日生協原単価 0

登録日時 更新日時

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

画面操作方法

◆商品マスタを新規作成をする

- ①.『日生協商品コード』コンボボックスに登録する日生協商品コードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『基本JANコード』等の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆商品マスタを変更する

- ①.『日生協商品コード』コンボボックスから変更対象の日生協商品コードを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『基本JANコード』等の各項目を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[商品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『日生協商品コード』コンボボックスに入力した「日生協商品コード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『日生協商品コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『日生協商品コード』コンボボックスに入力した「日生協商品コード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『日生協商品コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『日生協商品コード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	---

表示並び順	日生協商品コード ※②商品コード	日生協商品コード(昇順)
-------	---------------------	--------------

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	日生協商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	8	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③設定情報	基本JANコード	GTIN	半角文字	14	—	—	入力	○	半角数字のみ	“0”または14桁のコードのみ
3	③設定情報	JANコード	商品コード(取引先)	半角文字	13	—	—	入力	○	半角文字のみ	
4	③設定情報	会員商品コード	拡張文字列1	半角文字	9	—	—	入力		半角文字のみ	
5	③設定情報	商品名称(カナ)	商品名(カナ)	数値	25	—	—	入力	○	半角文字のみ	
6	③設定情報	発注単位	発注単位(入数)	数値	4	0	Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	
7	③設定情報	日生協原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
8	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
9	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『日生協商品コード』コンボボックスに、既に存在する“日生協商品コード”を入力/選択後、 『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『日生協商品コード』が既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない『日生協商品コード』を指定してください 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『日生協商品コード』コンボボックスに、存在しない“日生協商品コード”を入力/選択後、 『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『日生協商品コード』が存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正する場合、存在する『日生協商品コード』を指定してください
3	警告	日生協商品コードが入力/選択されてません	『日生協商品コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを 押下すると、左記のをメッセージ表示します 『日生協商品コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 自社マスタメンテナンス

画面内容

自社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②利用会社コード

③設定情報

画面名	自社マスタメンテナンス
-----	-------------

画面操作方法

◆ 自社マスタの新規作成を行う

- ①.新規作成する場合、『利用会社コード』コンボボックスに該当の利用会社コードを入力します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを押します
- ③.『日生協取引先コード』『受注帳合企業コード』『利用会社名称』『利用会社名称カナ』を入力します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します

◆ 自社マスタの変更を行う

- ①.変更する場合、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを変更する場合は『変更』ボタンを押下します
- ③.『日生協取引先コード』『受注帳合企業コード』『利用会社名称』『利用会社名称カナ』を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します

◆ 自社マスタの削除を行う

- ①.削除する場合は、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名	自社マスタメンテナンス
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ※データ設定中であった場合も、警告無しにマスタメンテナンス業務画面に戻ります ・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります ※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します
	初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・新規/変更時は「②利用会社コード」「③設定情報」に入力/変更したデータを保存します - 削除時は『利用会社コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ・保存後は「②利用会社コード」「③設定情報」をクリアし、初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの新規作成を行います ・『新規』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態

機能名称	機能説明
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力/選択した「利用会社コード」に該当するデータの変更を行います ・『変更』ボタン押下後、『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを「②利用会社コード」「③設定情報」に表示し入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの削除を行います ・『削除』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択不可な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
利用会社コードコンボボックス ※②利用会社コード	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータが、当画面での作成/変更/削除対象になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能な状態になります
設定情報入力欄 ※③設定情報	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを表示します ※新規作成時は、全ての項目が空の状態が表示されます 初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります

画面名	自社マスタメンテナンス
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・自社マスタ
---------	----------------------------------

表示並び順	利用会社コード ※②利用会社コード	取引先GLN(昇順)
-------	----------------------	------------

画面名	自社マスタメンテナンス
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②利用会社コード	利用会社コード	取引先GLN／ 利用会社コード	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	③設定情報	日生協取引先コード	請求取引先コード	半角数字	8			入力	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	受注帳合企業コード	請求取引先GLN	半角数字	13			入力	○	半角数字のみ	
4	③設定情報	受注取引先帳合コード	取引先コード	半角数字	8			入力	○	半角数字のみ	
5	③設定情報	利用会社名称	請求取引先名(漢字)／ 取引先名(漢字)	全角文字	20			入力	○		
6	③設定情報	利用会社名称カナ	請求取引先名(カナ)／ 取引先名(カナ)	半角文字	20			入力	○	半角文字のみ	
7	③設定情報	AE取引先コード	拡張文字列1	半角文字	15			入力	○	半角文字のみ	
8	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
9	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	自社マスタメンテナンス
-----	-------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『利用会社コード』コンボボックスに、既に存在する“利用会社コード”を入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない利用会社コードを指定してください - 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『利用会社コード』コンボボックスに、存在しない“利用会社コード”を入力/選択後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正、削除する場合、存在する利用会社コードを指定してください
3	警告	請求取引先コードが入力/選択されていません	『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』ボタンを押下すると、「利用会社コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 自動採番マスタメンテ

画面内容

[電話受注入力]画面等で使用する取引番号の自動採番マスタ設定を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

最小値	1	0000000001
最大値	9999999999	9999999999
次回採番番号	1	0000000001
フォーマット	0000000000	

②入力項目

③表示項目

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面操作方法	
◆ 自動採番マスタを設定する	
①.『最小値』『最大値』『次回採番番号』『フォーマット』を入力/選択します	
『最小値』	: 採番番号の最小値を設定します
『最大値』	: 採番番号の最大値を設定します
『次回採番番号』	: 次回の電話受注入力時の採番番号を設定します
『フォーマット』	: 取引番号の桁数を設定します。桁数は0の数で設定します
②.『保存』ボタンを押すことで設定した値を保存します	

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・「入力項目」の入力/訂正された値を保存します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
入力項目 ※②入力項目	・「自動採番マスタ」が未登録の場合は入力を行い新規作成、作成済の場合は訂正を行う ----- 初期表示状態 ・全項目空の状態、入力/選択は可能 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データを表示
表示項目 ※③表示項目	・『フォーマット』に入力した表示形式で『最小値』『最大値』『次回採番番号』を表示します ※チェックディジットは表示されません 例)『最小値』=12、『フォーマット』=000000 の時は「000012」と表示します ----- 初期表示状態 ・入力不可の状態 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データの表示形式を表示します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・自動採番マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順		
-------	--	--

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②入力項目	最小値(左)	採番番号最小値	半角文字	10			入力	○	半角数字のみ	
2	②入力項目	最大値(左)	採番番号最大値	半角文字	10			入力	○	半角数字のみ	
3	②入力項目	次回採番番号(左)	次回採番番号	半角文字	10			入力	○	半角数字のみ	
4	②入力項目	フォーマット	採番番号フォーマット	半角文字	10			入力	○	半角数字のみ	
5	③表示項目	最小値(右)	フォーマット形式の最小値	半角文字	10			不可			
6	③表示項目	最大値(右)	フォーマット形式の最大値	半角文字	10			不可			
7	③表示項目	次回採番番号(右)	フォーマット形式の次回採番番号	半角文字	10			不可			

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい	『最小値』よりも『次回採番番号』の方が小さい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』<『最小値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』>=『最小値』で入力してください
2	警告	次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『次回採番番号』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』>『最大値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』<=『最大値』で入力してください
3	警告	最小値 < 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『最小値』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「最小値 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『最小値』>『最大値』と入力せず ⇒ 『最小値』<=『最大値』で入力してください
4	警告	フォーマットは「0」で設定して下さい	『フォーマット』に「0」以外で入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「フォーマットは「0」で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『フォーマット』に「0」以外を入力している ⇒ 「0」を入力してください

画面名 商品マスタファイル入力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '商品マスタファイル入力画面'. It contains a green header bar with a red '閉じる(F12)' button. Below is a section for 'ファイル形式' (File Format) with radio buttons for 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). Underneath is an '入力ファイルパス' (Input File Path) field containing 'C:\#商品マスタ.csv' and a '参照' (Reference) button. At the bottom right is a large '入力処理開始' (Start Input Processing) button. Red dashed boxes and numbers 1 through 4 point to these specific elements.

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規商品マスタデータ(新規登録) ・取込済み商品マスタデータ(既存商品情報更新) ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います 日生協商品コード ◆「新規商品マスタデータ」「取込済み商品マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規商品マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み商品マスタデータと判断します
-----------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル入力

画面内容

納品先マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

納品先マスタファイル入力

閉じる(F12)

ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

入力ファイルパス

C:\納品先マスタ.csv 参照

入力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規納品先マスタデータ(新規登録) ・取込済み納品先マスタデータ(既存納品先情報更新) ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います 納品先コード ◆「新規納品先マスタデータ」「取込済み納品先マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規納品先マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み納品先マスタデータと判断します
-----------------	--

表示並び順		
-------	--	--

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 商品マスタファイル出力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '商品マスタファイル出力画面'. It features a green header bar with a red '閉じる(F12)' button. Below the header is a section labeled 'ファイル形式' containing two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長'. At the bottom, there is a text field for '出力ファイルパス' containing 'C:*商品マスタ.csv', a '参照' button, and a large '出力処理開始' button. Red dashed boxes and numbers 1 through 4 point to specific UI elements: 1 points to the menu bar area, 2 points to the file format section, 3 points to the output file path section, and 4 points to the output processing start button.

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面にて作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力した商品マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル出力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

納品先マスタファイル出力

閉じる(F12)

ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

出力ファイルパス

C:\納品先マスタ.csv 参照

出力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面操作方法

◆ 納品先マスタデータをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 発注生協マスタメンテナンス

画面内容 発注生協マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②発注生協コード

③設定情報

画面操作方法

◆発注生協マスタを新規登録する

- ①.『発注生協コード』コンボボックスに該当の発注生協コードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『設定情報』を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆発注生協マスタを変更する

- ①.『発注生協コード』コンボボックスに該当の発注生協コードを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『設定情報』を変更します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆発注生協マスタを削除する

- ①.『発注生協コード』コンボボックスに該当の発注生協コードを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	発注生協マスタメンテナンス
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※保存された『発注生協コード』がリストに追加されます ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『発注生協コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ※削除された『発注生協コード』がリストから削除されます ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『発注生協コード』コンボボックスに入力した「発注生協コード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注生協コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『発注生協コード』コンボボックスに入力した「発注生協コード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注生協コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『発注生協コード』コンボボックスに入力した「発注生協コード」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注生協コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
発注生協コードコンボボックス ※②発注生協コード	・『発注生協コード』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※コンボボックスは展開すると、常に登録済のデータが全て表示されます
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態 ・既に発注生協マスタに登録されている『発注生協コード』のリストが表示される。
設定情報 ※③設定情報	・『発注生協コード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	発注生協マスタメンテナンス
-----	---------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・発注生協マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	発注生協コード ※②発注生協コード	発注生協コード(昇順)
-------	----------------------	-------------

画面名	発注生協マスタメンテナンス
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注生協コード	発注生協コード	—	半角数字	4	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ	
2	③設定情報	発注生協名カナ	—	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	

画面名	発注生協マスタメンテナンス
-----	---------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『発注生協コード』コンボボックスに、既に存在する“発注生協コード”を入力／選択し、 『新規』ボタンを押下すると、左記メッセージを表示します。 ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注生協コードが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない発注生協コードを指定してください
2	警告	該当データがありません	『発注生協コード』コンボボックスに、存在しない“発注生協コード”を入力／選択後、 『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注生協コードが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する発注生協コードを指定してください
3	警告	発注生協コードが入力／選択されていません	『発注生協コード』コンボボックスに値を入力／選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを 押下すると、左記メッセージを表示します。 『発注生協コード』コンボボックスに値を入力／選択をしてください
4	警告	発注生協名カナが入力されていません	『発注生協名カナ』テキストボックスに値を入力していない状態で、『保存』ボタンを 押下すると、左記メッセージを表示します。 『発注生協名カナ』テキストボックスに値を入力してください

画面名 発注事業所マスタメンテナンス

画面内容 発注事業所マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②発注生協コード

③設定情報

画面名	発注事業所マスタメンテナンス
-----	----------------

画面操作方法

◆発注事業所マスタを新規登録する

- ①.『発注事業所コード』コンボボックスに該当の発注事業所コードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『設定情報』を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆発注事業所マスタを変更する

- ①.『発注事業所コード』コンボボックスに該当の発注事業所コードを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『設定情報』を変更します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆発注事業所マスタを削除する

- ①.『発注事業所コード』コンボボックスに該当の発注事業所コードを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	発注事業所マスタメンテナンス
-----	----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※保存された『発注事業所コード』がリストに追加されます ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『発注事業所コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ※削除された『発注事業所コード』がリストから削除されます ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『発注事業所コード』コンボボックスに入力した「発注事業所コード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注事業所コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『発注事業所コード』コンボボックスに入力した「発注事業所コード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注事業所コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『発注事業所コード』コンボボックスに入力した「発注事業所コード」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注事業所コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
発注事業所コードコンボボックス ※②発注事業所コード	・『発注事業所コード』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※コンボボックスは展開すると、常に登録済のデータが全て表示されます
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態 ・既に発注事業所マスタに登録されている『発注事業所コード』のリストが表示される。
設定情報 ※③設定情報	・『発注事業所コード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	発注事業所マスタメンテナンス
-----	----------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・発注事業所マスタ
---------	-------------------------------------

表示並び順	発注事業所コード ※②発注事業所コード	発注事業所コード(昇順)
-------	------------------------	--------------

画面名	発注事業所マスタメンテナンス
-----	----------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注生協コード	発注事業所コード	—	半角数字	5	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ	
2	③設定情報	発注事業所名カナ	—	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	

画面名	発注事業所マスタメンテナンス
-----	----------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『発注事業所コード』コンボボックスに、既に存在する“発注事業所コード”を入力／選択し、 『新規』ボタンを押下すると、左記メッセージを表示します。 ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注事業所コードが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない発注事業所コードを指定してください
2	警告	該当データがありません	『発注事業所コード』コンボボックスに、存在しない“発注事業所コード”を入力／選択後、 『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注事業所コードが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する発注事業所コードを指定してください
3	警告	発注事業所コードが入力／選択されていません	『発注事業所コード』コンボボックスに値を入力／選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記メッセージを表示します。 『発注事業所コード』コンボボックスに値を入力／選択をしてください
4	警告	発注事業所名カナが入力されていません	『発注事業所名カナ』テキストボックスに値を入力していない状態で、『保存』ボタンを押下すると、左記メッセージを表示します。 『発注事業所名カナ』テキストボックスに値を入力してください

画面名 発注者マスタメンテナンス

画面内容 発注者マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②発注者コード

③設定情報

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

画面操作方法

◆発注者マスタを新規登録する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『発注者名(漢字)』『発注者名(カナ)』を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆発注者マスタを変更する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『発注者名(漢字)』『発注者名(カナ)』を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆発注者マスタを削除する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『発注者コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
削除ボタン ※①メニューボタン	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします

機能名称	機能説明
★F8ボタンで利用可能	・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
発注者コードコンボボックス 発注者GLNコンボボックス ※②発注者コード	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※コンボボックスは展開すると、常に登録済のデータが全て表示されます ◆コンボボックス絞込表示 ・『発注者コード』コンボボックスを選択すると、対応する”発注者GLN”が『発注者GLN』コンボボックスに表示されます ・『発注者GLN』コンボボックスを選択すると、対応する”発注者コード”が『発注者コード』コンボボックスに表示されます ※片方のコンボボックスに”0”を入力または選択した場合、もう片方のコンボボックスには対応するデータが存在しても自動的に表示されません
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・発注者マスタ
---------	-----------------------------------

表示並び順	発注者コード ※②発注者コード	発注者コード(昇順)
表示並び順	発注者GLN ※②②発注者コード	発注者GLN(昇順)

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注者コード	発注者コード	—	半角数字	3	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②発注者コード	発注者GLN	—	半角数字	1	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	発注者名(漢字)	—	全角文字	20	—	—	入力	○		
4	③設定情報	発注者名(カナ)	—	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	①『発注者コード』または『発注者GLN』コンボボックスに、既に存在する“発注者コード”または“発注者GLN”を入力/選択し、入力していないコンボボックスにデータを入力後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注者コードまたは発注者GLNが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない発注者コード、発注者GLNを指定してください ※0は重複してもかまいません ※『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックス両方に0を入力する組み合わせは、1つしか登録できません - 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに、存在しない“発注者コード”、“発注者GLN”を入力/選択後、『保存』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注者コード、発注者GLNの組合せが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正、削除する場合、存在する発注者コード、発注者GLNの組合せを指定してください
3	警告	発注者コードが入力/選択されていません	『発注者コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると、「発注者コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『発注者コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください